大正五年十二月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十月十三日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）③三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

周章の廣東軍當局
南支防衛に躍起
實戰に役立つ者は精々五、六萬程度

【香港十三日發國通】支那側情報によれば余漢謀は廣州警備司令李振球を東江方面軍司令に、第六十六軍長莫希徳を同方面前敵總司令にそれぞれ任命、李は莫を帶同して十二日朝惠陽方面に向つて急行した、目下同地にある支那側兵力は第百五十一師と保安第三旅で別に第七自衛區の自衛隊四千を存するも兵力手薄のため海豐、陸豐駐屯の曾友仁麾下の第百五十八師は西方惠陽方面へ、また珠江河口にあつた張瑞貴軍百五十三師の主力は廣九線に向つて移動を開始せるほか各自衛區に亙つて總動員が行はれてゐる、廣東當局は全省の自衛隊二百萬と豪語してゐるが受訓壯丁の實數は六七十萬に過ぎず、しかも武器は劣惡で彈藥乏しく多少とも實戰の役に立ち得るものは精々五、六萬を出ないと見られてゐる

英國兵國境を閉鎖

【香港十二日發國通】九龍國境附近は英國香港駐屯軍及び警官隊を以て警戒を嚴にしてゐるが、早くも同國境には多數の避難民が殺到、警官隊はその整理に大童となつてゐる、當局では避難民は全部國境附近の收容所に收容し、九龍及び香港には一歩も入れない方針である、尚香港駐屯軍當局發表によれば、九龍國境に派遣された英國軍部隊は二個中隊でその兵力二百四十である

在廣東英國婦女子に引き揚げ勸告
虎門水道封鎖に備ふ

【香港十三日發國通】廣東よりの外人側情報によれば廣東駐在英國總領事ブラント氏は十二日午後廣東在留の英國人婦女子に對し十三日廣東發香港行の汽船ファシヤン號で廣東を引揚げるやう勸告を發した、右につきブラント總領事は支那側が水路を封鎖するとの風說があるに鑑み豫め萬全の處置を講ぜんとするもので あると稱してゐる

【香港十二日發國通】支那側情報によれば廣東省當局は日本軍の進擊に怯え、虎門水道を封鎖する意向だといはれる

兩殿下から御言葉、御祝電を賜はる

【東京國通】閑院參謀總長宮殿下にはわが南支上陸部隊の作戰有利に進展しつゝありとの報に接し殊の外御喜び遊ばされ、御自ら作戰室に臨ませられ幕僚を集められ、次の如き御言葉を賜はつた

御言葉

作戰の機會宜しきを得たると軍の行動適切なる實施とにより、極めて惠まれたる好條件の下に陸海協力緒々たる戰果を擧げつゝあるは欣びに堪へず

と仰せられ、盃をあげて作戰部隊の健鬪を祈らせられた

【東京國通】伏見軍令部總長宮殿下には南支方面の敵前上陸に成功した海軍護衛指揮官に對し

周密なる計畫と緊密なる海陸軍の共同により奇襲よく上陸に成功せるを祝す

また陸軍南支〇〇上陸部隊指揮官に對し

緊密なる陸海軍共同により奇襲よく上陸に成功せられたるを祝す

との御祝電を發せられた

南洋華僑大狼狽

【シンガポール十二日發國通】蔣政權最後の足掻きとして救國の美名のもとに南洋華僑の獻金搾取のため双十節を期しシンガポールでは十三日間南洋華僑代表二百名が集合南洋華僑大會を開催してゐるが、蔣政權援助は掛聲のみで何等熱意なく具體的決定の見るべきものもない折柄、皇軍南支上陸の報に各代表は痛く驚愕狼狽してゐる、殊に廣東人の多いシンガポールでは相當排日機運は惡化するものと見られてゐるが、未だ具體的運動もなく皇軍の疾進擊が敢行されゝば排日の一時的惡化も案外早く逆轉軟化するのではないかとみられる

敵堅陣を粉碎
辛潭舖を猛攻中

【龍港十三日發國通】〇〇附近より行動を起したわが岩本、十一、土屋、岡崎、北村の江南進擊各部隊は

疾風

の如き勢を以て六日夕刻既に六里餘を突破して敵の第一據點柯北堺を占領、續いて敵の新銳第四師が死守する岩嶺山、高尖山、餘家　の主陣地に猛攻を加へ標高七百米を超える峻嶮に據る敵は岩穴を天然のトーチカとして必死の抵抗を試みたがわが勇士は九日夜豪雨を衝いてこれらの岩峰一帶に夜襲を敢行、北村部隊は十日午前一時遂にその最高峰を占領した、一方土屋部隊もその北方に聳える北山岩高地に奇襲を試み、更に十日夜標高八百米の金竹尖を急襲占領した、この神速なわが進擊に頑強な敵も陣地に據る暇もなく、わが軍が既に山頂を占領し居るにも拘らず敵はあとからあとからと谷を衝つて山頂に逃げようとして潰滅されると云ふ醜態振りで命からがら敗走する敵を長驅追擊、わが軍は十一日更に湯田、吉田兩部隊を加へて早曉楓樹柯を奪取、午後五時無人境を行くが如く敵中を突破して敵の最大據點龍港を占領、僅か六日間に十三里を突破するの大殊勳を樹てた、續いて各部隊は一齊に

北進

十二日夕刻既に富水河畔の要地辛潭舖を距る六キロの無名高地に到着し激戰中で辛潭舖の陷落は今や目睫の間に迫つた

十一少佐重傷

【龍港十二日發國通】十一晋次郎少佐は十二日午前龍港北方高地で第一線に立つて全軍を指揮してゐた時一彈を鐵兜に受け彈丸は鐵兜を貫き頭部盲管の重傷を負つた

かくて武漢への通路を遮斷した敵の戰意を著しく喪失せしめたその功績は甚大なるものであつた

宮原大尉負傷

【龍港十二日發國通】去る十日豪雨を衝いて行はれた岩嶺山の夜襲は空前の成功を收め見事この天險を拔いたが宮原兼五大尉はこの戰鬪において負傷した

德安攻略部隊
著しく戰果擴張
奇襲作戰で敵砲壘を占領

【溫塘傳十三日發國通】廬山西南部に進出した德安攻略部隊は各方面に著しく戰果を擴張した、すなはち烈々たる士氣に燃ゆる新銳川上、山賀兩部隊は十二日午前中に福龍山、龍碉の兩堅壘を拔き〇〇に攻擊を續行、一方街道沿線を進擊した富澤部隊は軍公路北方劉家嶺に迫り左右の稜線より奇襲戰法を以て午前十一時廿五分山頂の敵砲壘を占領、南方軍公路を距てゝ蛇嶺の敵と對峙し、また大島、吉川、廣瀨各部隊は衆山および南麓頭の敵に終日攻擊を續行、更に夜戰に入り銃砲聲しきりに山野を震撼してゐる

廣東の全貌（1）

わが陸海軍精銳部隊の南支某方面上陸進擊により南支の風雲急を告ぐるに至り、西南抗日の中心地たる廣東省の位置は極めて重視されるに至り、茲に同方面の相貌をカメラによつて紹介してみる！

廣東は南部支那沿岸に注ぐ大河珠江の左岸に位する民國中最も古くから外國と貿易をはじめた大都市で上海、天津、漢口と相並んで支那四大貿易港の一つである人口は百萬に近く市況すこぶる活潑、市街は他の地方と異り大厦高樓軒を並べ主要な街路の兩側は概ね歐米式の建築で鋪道の裝備も完備し幅員もまた廣潤長堤の一路は肩摩轂擊の大雜閙を呈してゐる、一九二七年國民政府を湖北武昌に移すまでは南方護法政府の所在地で政治軍事の中心地であつた（寫眞は空から見た廣東市街）

信陽を完全に占領

【九江十二日發國通】中支軍十二日午後九時發表＝悟林方面より信陽を攻擊したるわが軍は十二日午後二時武漢北方の要衝たる信陽を完全に占領せり

【〇〇十二日發國通】わが信陽攻擊部隊は十二日午前七時三十分城門爆破の後同十一時三十分には北門、同五十分には東門より決河の勢を以て城内に突入し引續き城内の殘敵を掃蕩し、午後二時完全に占領した

詳報

【〇〇十三日發國通】信陽を狂氣の如く防戰した胡宗南指揮の敵は中央直系軍第一、第二十八、卅八各師のほか師團名不明の四乃至五箇師、四川軍第百廿四、第百廿五兩師その他二乃至三箇師、砲兵八、卅五、十六、二十の諸隊に更に戰車隊を合した十數箇師に達しわが勢力に數倍する優勢なものであつたが、わが巧妙なる作戰のため完全包圍に陷り遂に潰滅に至つたものである、即ちわが軍は羅山より信陽に通ずる本道を中心に有力なる一部隊を前進せしめ正面の敵を牽制する一方、左翼部隊は皇軍の獨特の機動力を遺憾なく發揮し羅山より南方に更に有力なる一部隊は敵左側背に迫りその間機動部隊は京漢線を柳林附近において、又信陽を包圍した、就中信陽南方を迂廻せる部隊は虎穴に入らずんば虎兒を得ずの譬へに倣つて敢然として敵大軍の眞只中に突入して敵陣地を全く攪亂し去つたものである、飛行隊は明港附近において、〇〇部隊は明港南方附近においてそれぞれ遮斷して完全に

各國に注意喚起

【東京國通】外務省情報部午後十時發表＝近衞兼攝外相は南支作戰開始に伴ひ第三國との間に不慮の過誤の惹起する恐れあるに鑑み十二日在京各國大公使宛左の如き公文を通牒した

△公文全文

書翰を以て啓上致候陳者

一、帝國政府は第三國人權益保護の見地よりさきに六月二十日附公文を以て帝國政府の要望として將來陸上作戰地となる恐れ大なる地域即ち黃河以南西安、宜昌、衡陽、北海を連ねる線以東の地域に於て

イ、第三國人は支那側の軍事施設に接近せざること

ロ、第三國人財產は空中及び地上に對し明瞭に表示するとゝもにこれを速かに日本官憲に通達すること

ハ、支那軍にして戰鬪區域内第三國人財產を利用する場合に於ては日本軍はやむ得ずこれを攻擊するの餘儀なきに至るべくこの場合日本軍に於てはその保護の責任をとるを得ざること

二、第三國人は出來る限り現實の戰鬪區域より安全な地帶に立退くことは各種事件發生防止の見地より最も望ましき次第なることなどを通告せる次第であるところ今次南支方面における作戰實施にあたり、帝國政府は改めて右通告に關し各國の注意を喚起するとゝもに特に左の諸點に關し貴國政府の適切なる措置を要請するの光榮を有し候

二、上海、九江に於る戰鬪の經驗によれば支那軍は故意に第三國財產の近距離に防禦陣地を構築し或は第三國財產によりて日本軍に抵抗した爲日本軍は第三國の財產の保護に極めて困難を感じたる實情にこれあり、從つて帝國政府においては支那軍をして右の如きをなさしめざるやう貴國政府においても有效適切なる處置を講ぜられんことを要請致すものに有之候、この點に關し帝國政府は若し支那軍が第三國財產の至近距離に存する場合においてはその被害に對する責任は當然支那軍においてこれを負ふべきものなりとの見解を持するものに有之候、なほ帝國政府は萬々これなき次第とは存ずるも貴國側において日本軍をして貴國が支那側に好意を與へつゝありとの疑惑を抱かしむる如き一切の行動を避けらるるやう特に配慮あらんことを切望致候

三、貴國政府は日本の南支方面作戰中汕頭より北海に至る南支一帶の支那領土領海及び領空に於て第三國軍の軍艦、艦船及び飛行機の行動することは帝國軍隊、艦船、飛行機との間に不慮の過誤を惹起する恐れあるにつき當該國に於て出來得る限りこれを避けられんことを要望するものにして、若しやむを得ずして貴國軍艦、艦船及び飛行機が右地域を行動する場合は通信連絡の關係上なるべく十數日の餘裕を以て帝國官憲に通告せられ度候

四、最後に帝國政府は支那軍に於ては第三國領土、領海領空を利用せんとすることあるやも圖り難きに鑑み、貴國政府に於てかゝる支那軍隊企圖は絕にこれを許容せられざるべきことを確信し且つ要請致すものに有之候、右申進め旁々本大臣はこゝに重ねて閣下に向つて敬意を表し候

陸海兩相祝電

【東京國通】板垣、米内陸海兩相は南支敵前上陸成功に對し十二日上陸軍指揮官並に艦隊指揮官に宛祝電を發した

人事往來

新京

▲後藤吉也氏（商業）十二日來京ヤマトホテル
▲菊池周司氏（會社員）同
▲毛利富一氏（間島省次長）滿蒙ホテル
▲岩間正臣氏（日滿パルプ）同
▲黑瀨與一氏（アジアビール）同
▲荒蒔義勝氏（會社員）同
▲山内美三氏（同）同
▲高柳春雄氏（同）同
▲佐藤榮雄氏（滿鐵社員）同
▲飯塚三郎氏（中央銀行）國都ホテル
▲渡邊實氏（同）同
▲南部泰雄氏（哈市觀光協會主事）同
▲高橋貫男氏（哈爾濱ビール）同
▲中野三郎氏（會社員）同
▲鈴木清次郎氏（同）同
▲鹽見寅一氏（商業）同
▲高橋一穗氏（同）同
▲山田英吉氏（會社員）同
▲井上芳一氏（同）同
▲長尾行介氏（滿鐵社員）同
▲木原荘氏（天寶山鑛業）同
▲濱田盛次氏（會社員）同
▲白木松太郎氏（商業）同
▲藤原秀則氏（滿洲パルプ）同
▲大島貞夫氏（商業）大都ホテル
▲倉地仙一氏（貿易商）同
▲藤井瀧夫氏（會社員）同
▲大森太郎氏（鐵道局）同
▲森藤三氏（請負業）同
▲千代谷徹氏（商業）同
▲田村保氏（教員）中央ホテル
▲原田信夫郎氏（會社員）同
▲岡本進氏（官吏）富士屋ホテル
▲古谷宗昌氏（教諭）同
▲寺澤俊雄氏（奉天ツーリスト・ビューロ）同
▲大久保鐵治氏（會社員）ニューアジアホテル
▲瀨原海一氏（同）同
▲秋月清三郎氏（鐵道官吏）帝都ホテル
▲藤井友治氏（特務科長）同

その日く

□ 革命が起り軍官が育つた地方、いま新事態下に徹底的に夢醒まされやうとする

□ 革城に立つ往古の記念の碑など、はやく奧地に運ぶべきものか

□ この際、英國にその現實主義外交の方向を問ひたいものである

□ 佛領印は、斯くてもなほ新鐵道敷設を援助する積りかどうか

□ ソ聯近ごろ支那について語り勿はず、支那通過を殺し過ぎた

木の葉散りしき 冬への急速調！

はや街頭にオーバ姿散見 今朝の氣溫二度四

結氷一歩前

十三日午前六時過ぎ氣溫は三度四分に降下、加ふるに十一米一の北の強風が吹きまくり新京一帶は完全に冷え込んで仕舞つた、紅葉した木の葉は力弱くばら／＼と街頭に舞ひ、オーバ姿もめつきり增加し早やすつかり初冬を思はせるやうになつた、風がある爲日中も肌寒く感ぜられ、氣の早いところではすつかり窓を閉め切り煖房に火を入れるばかりの用意をしてゐる、刺す様な嚴冬、煤煙で眞黑に空を掩はれる冬はすぐ目前に迫つてゐる、觀象臺では左の如く語つてゐる

風が漸次靜らいで本日の天氣はだん／＼良くなりますが、もう時期ですから油斷はなりません、前年と比して決して特に寒い譯ではありませんがこのまゝ三寒四溫を繰り返しつゝ冬へ急速調を辿るものと思はれます

撮影大會 雨で延期

既報、新京寫友會主催、本社並森洋行後援、カフエーミス東洋綺麗どころ三十數名の參加によつて紅葉に色彩る秋の大同公園をバックに開催の本年掉尾を飾る〃秋季撮影競技大會〃は去る九日開催の豫定であつたが、折惡しく降つた雨に延期、愈々來る十六日（日曜）擧行することゝなつた、カメラマンの多數參加を希望されてゐる

廿三日西公園で いま曲垣競ふ

今村部隊長も妙技を振ふ

滿洲馬術協會主催第二回全滿馬術大會は二十三日午前八時より晩秋の西公園グランドで開催、新京、大連、奉天、哈爾濱、鞍山、ソロン、海拉爾、哈爾濱、通遼、克爾の各都市馬術クラブ參加のもとに勇ましい馬術の妙技を展開することゝなつてゐるが、種目は左の如くである

一、馬場馬術競技
二、小障碍
三、連續飛越競技
四、ポロ競技
五、カザック騎馬
六、糸乘
七、球送競技
八、速歩リレー競技
九、パン食競走

尚ロスアンゼルスのオリンピック大會に出場した今村部隊長も特に出場して美技を振ふこととなつてゐる

釣魚大會は飲馬河に變更

家族連れの參加を望む

澄み渡つた郊外に糸を垂れる趣味と保健を兼ねた本社の浄月潭釣魚大會は非常な好評に申し込み殺到したが都合に依り場所を飲馬河に變更した、飲馬河は新京より汽車で約一時間の處にある釣の名所で附近の沼は雜魚多く、婦人子供の釣魚を樂しむに最適の場所で健康增進のため家族連れの參加を望んで居る、なほ當日は獲物を審査して大物並に總體の目方で一等カップ以下十等まで賞品を呈す

期日　十月十六日
新京驛發　午前七時十五分
飲馬河着　同八時十八分
飲馬河發　午後六時三十六分
新京着　同七時三十分
會費　大人一圓三十錢　婦人一圓　子供五十錢
定員　百名
申込所　新京驛案內所、ビユーロー新京案內所

浄月潭は解放せず

南湖を解放

十二日附夕刊既報浄月潭を全部太公望に解放する記事は南湖の誤聞につき訂正する、從つて南湖は全部開放せられたるも浄月潭は從前通り禁止されてゐる

治安部新廳舍 九分通り竣工

國都順天大街の一角に國務院廳舍と相列んで東洋建築の粋を集めて新築中の治安部新廳舍は康德三年大林組の手によつて起工以來三ケ年の歳月と總工費百七十九萬五千圓の費用を以つて完成を急いでゐたが愈々十一月中旬竣工をみるに至り落成の曉は滿洲國軍務を司どる治安部として相應しい建築威容を誇る事であらう【寫眞は竣工近き治安部新廳舍】

新京驛乘降客激增と 躍進の旅館業態

日滿合計二百四十五軒

世界の驚異として注目されてゐる我國都の躍進ぶりは實に目覺ましきものあるが、これに伴つて觀光團體も逐年增加し國都の關門新京驛の乘降客も激增の一途を辿る實情で、延いて行き交ふ旅人の安息所旅館業者も急激に增加その設備等に於ても格段の進歩を見せてゐる、然し之等業者の現在數並に收容力はどれ位あるだらうか、最近首都警察廳保安科が調査したところによると、內地人經營の旅館六十三軒、收容人員八千二百八十九名、滿人及び外人經營旅館百八十二軒、收容人員七千百五人、合計二百四十五軒、その收容人員一萬五千三百九十四人となつてゐる、この二百數十軒業者の營業狀態はそれ／＼滿員の好況にあると言ふ、一面國都の躍進の跡を如實に物語るものであらう、業者の內譯は左の如くである

▲內地人經營旅館
一、中央通署管內四十一軒（收容人員七千五百八十人）
一、舊城內　二十二軒（收容人員七百九人）

▲滿人經營旅館

署別	軒數	收容人員
順天署	一	一〇〇
四道街署	五五	一、六五〇
和順署	一八	三〇〇
寛城子署	二一	四一〇
長通路署	五四	二、六四五
中央通署	三三	一、〇〇〇
計	一八二	七、一〇五

依然猖獗を極める 國都近縣ペスト

油斷大敵一段の緊張が必要

首都警察廳衞生科ではコレラペストの國都侵入を防止するため去る三日より二十日まで檢病戶口調査によつて容疑者の早期發見につとめ防疫の完璧を期し活動中の折柄、十三日午前十時同科に通報あつた近縣のペスト情報は左の如く依然として猖獗を極め尚終熄の見込みたゝざる情勢下にあり油斷大敵とあつて一段と緊張活動しつゝある、即ち同科にもたらされた情報は

一、京白線新庄驛北方二十滿里小池村浦に死亡者三名あり、ペストの容疑濃厚であるため十三日防疫關係者は調査のため現地へ向つた
二、コルラス前旗正白牛坨小に死亡者三名を出す、同地における本日までのペスト死亡者は累計三十八名、現患一名である
三、東鋭津治現地より歸還せる者の談によると最近斯病による死亡者五名、累計十二名の死亡者となつた

首都本部と分會連繫 連絡幹事會新設

協和運動本格的運用に！

全市民を網羅する協和會首都本部の地域別分會結成はこの程大體一段落したので今後はこれ等分會と首都本部との連絡を一層密接ならしめる爲全分會に暫行首都協和會連絡幹事會を新設し首都本部と全分會の中間組織として本格的運用期に入つた分會活動の振作助長を圖り、會運動の徹底を期すこととなつた、幹事會には幹事長、副幹事長各一名、常任幹事若干名を置き首都本部長の任命に依り常務を掌理することとなつてゐる、幹事會內に庶務部、協和部、厚生部、宣德達情部、動員部の五部を置き、その內容に應じ左の如く部別されてゐる、尚これは首都本部最初の試みではあるが、その結果をみて改善を加へ漸次全滿に實施することゝなつてゐる

◇庶務部は左記事項を掌る
文書の收發及保管に關する事項
經理に關する事項
他部に屬せざる事項

◇協和部は左の事項を掌る
1、民族協和に關する事項
2、建國精神顯揚に關する事項
3、融和親睦に關する事項

◇厚生部は左の事項を掌る
體育保健に關する事項
生活改善に關する事項

◇宣德達情部は左の事項を掌る
福祉增進に關する事項
聯合協議會に關する事項
協和調事に關する事項
其他宣德達情に關する事項

◇動員部は左の事項を掌る
協和義勇奉公隊に關する事項
協和青少年團に關する事項
行事及奉仕に關する事項
其他動員訓練に關する事項

滿洲國婦代表

晴れの帝都入り

【東京國通】滿洲國防婦人會代表一行張國務總理夫人以下六名は、十二日午後五時二十分東京驛着列車で晴れの入京をした、出迎への荒木、菱刈兩大將夫人、各婦人團體代表者と挨拶を交した後、事變下微動だにしない帝都の姿に驚きつゝ一行は直ちに宮城を拜した後宿舍山王ホテルに入つた、一行は來る二十日迄市內見物、日本各婦人團體との交驩、白衣の勇士慰問など行ふ豫定

優秀鐵路愛護團長を

日本に派遣

滿鐵々道愛護運動は創設以來既に五ケ年を經過しその間關係者の一意不撓の努力と愛護團員の熱心なる協力により著しき成果を收め「王道は鐵路より」の理想の第一期的基礎工作は完成され更に第二期的工作として鐵道輸送資源の開發增産並積極的强力なる鐵道保守防衞に乘り出すことゝなつたが鐵道總局では愛護團員の過去五ケ年間の努力貢獻に酬ゆる共に今後の工作協力上に資するため功勞ある愛護團長中より指導者的素質を有する者を選び盟邦日本の各地を觀察見學せしめることになつた、派遣人員は鐵道愛護團長にして總局長賞を受け愛護工作上特に功勞あるもの各鐵道局より五名、合計三十名で廿五日奉天に集合朝鮮經由渡日し約廿一日間に亘り東京、京都、大阪、名古屋、伊勢、博多、廣島等を見學大連經由歸滿解散の豫定である

詐取犯人捕はる

去る六月六日長春大街政記公司事務員尤作賢（三〇）は同公司の金三百圓を詐取逃走姿を晦したので爾來指名手配捜査中であつたが、旅順警察署で逮捕された旨十三日首都警察廳に通報あつた

廢品の廉賣

收益金を獻金

濱江省民生廳では哈爾濱市內各小學校生徒の銃後訓練運動として廢物蒐集、物資節約を奬勵しこれが實踐第一着手として近く水道街第二國民高等學校に於て小學生の手によつて一般家庭、銀行、會社、商店より寄附を仰いだ煙草銀紙菓子包裝紙、金屬類、鐵製品帽子その他廢物の廉賣を行ひ賣上金は協和會を通じて關東軍に國防獻金となし、第二國民達の小さい心に燃え上つた愛國の熱情に應へることゝなつた

城內百貨店盜難

十二日晝間城內の百貨店泰發號、天合興、振興合、天合社各店にていづれも絹布約四十尺を何者かに竊取され所轄四道街署に屆出た、手口から同一犯人と見られ目下嚴探中である

專賣公署官制 近く改正

政府は酒精專賣法の施行に伴ひ主として低廉良質の藥用アルコールの供給を目指し藥用アルコール、阿片、麻藥等の製造を行ふことゝなり、之がため近く專賣公署官制の改正を行ふ事となる模様である

無言の凱旋

記念公會堂にしめやかに御通夜を明した皇軍勇士遺骨百十體は十三日午前十時多數市民に付添はれて出發、弔旗悲しくはためく日本橋通りを經て驛へ行を進め午前十時三十分發列車で南下故國へ聲無き凱旋をした

別借金は增す 寢具は不潔

酌婦の待遇改善に當局着眼

高騰の一途を辿る物價線は毎夜々々遊客の集まる不夜城へ思ひがけない影響を及ぼして取締當局がこれは／＼と言つてゐる、最近富士町、三笠町一帶の料亭酌婦の別借金が多くなる傾向がある上に臨檢の際酌婦の身廻品や客に供する寢具等に不潔なものをしばしば見受けるのでどんな理由かと內查して見た所最近の物價高騰で從來の給與ではとても今までの様な具合には行かず待遇改善を願つても樓主側では受付けない狀態なので自然かうなる譯と判明、中央通署保安係でも酌婦でもやはり人の子に變りは無い、何とかしてやらねばなるまいと詳細に調べてその結果善處することとなり調査に乘出した

國立中央博物館 明年新京に開設

政府は古今內外の自然及び人文科學資料を蒐集、整理、保存、展覽し、以て政府各機關の政務の參考並に一般の學術研究及び社會教育に資せしめるため明年中に國立中央博物館を開設するに決定した、同館を開設する國立中央博物館設立の要綱は次の如くである

一、在奉天國立中央博物館籌備處及び國立博物館を統合し國立中央博物館とし之を新京に置く
一、國立中央博物館の事業は左の通りとす
イ、古今內外の考古、歷史資料の蒐集、整理、保存展覽
ロ、內外の自然科學資料の蒐集、整理、保存、展覽
ハ、內外の產業資料の蒐集整理、保存、展覽
ニ、研究資料の編纂刊行、講演會、展覽會等の開催
ホ、國內外關係機關との交渉連絡
一、國立博物館は中央一ケ所とし他は地方博物館たらしむる如く內容其の他の調整を行ふ
一、國立中央博物館の監督は民生部大臣とす
一、本建築は物資及び國の財政の許す限り可及的速かに着手することゝし當分の間は左の方法により開設す
イ、國立中央博物館籌備所を新京に移し本館として開設す
ロ、國立博物館は奉天に擱き分館として開設す
一、文化研究院は之を設けず
一、康德六年度に於ては國立中央博物館の定員は文化研究院の康德五年度豫算定員の範圍內を以て處置し爾後は內容の整備に伴ひ漸次定員の擴充を行ふものとす

德川圀順公 今夜來京

滿洲赤十字社發會式に臨むため來京する日本赤十字社副社長德川圀順公は十三日午後九時卅分到着、十四日は宮內府に參進後軍司令官、國務總理官邸を訪問、陸軍病院慰問、十五日は發會式に臨み、十六日は新京神社、忠靈塔參拜、十七日午前八時五分發列車で

文展日本畫部

【東京國通】文展第一部の（日本畫）入選は十二日夕刻發表された、出品總數千三百八十二點、入選百卅九點、內新入選卅四點で相當の嚴選である

牡丹江ヤマトホテル竣工

豫てジヤパン・ツーリスト・ビユーロー滿洲支部で經費四十萬圓をもつて東滿の新興都市牡丹江驛前に建築工事を急いでゐた牡丹江ヤマトホテルは來る十一月末竣工、明年一月一日營業開始の運びとなつた、同ホテルは五階建鐵筋コンクリート煉瓦造り總延坪二萬五千坪、和室廿一、洋室十五室合計卅六室を有する旅館施設の完備した堂々たる近代西歐風の建築で開業と共に一二階をビユーローその他をホテルに充用の豫定である

滿鐵サッカー 十六日來征

來征中止に國都サッカー陣を落膽させたオール滿鐵サッカー部は大連、奉天の選手を粒選りにした强陣容で十六日來京十七日午後二時より中銀球場で新京軍と雌雄を決することゝなつた、これに備へて新京軍は早速猛練習を開始した

滿赤幹部 就任挨拶

滿洲國赤十字社理事長武田秀一、副理事長商衍、理事救護部長長我龜、理事總務部長早借喜太郎、理事許桂恒、厚生部長堀口憲治、監事張明岐、監事武久篤二の八氏は十二日就任挨拶に來社

●內藤一男氏明夜赴任●

滿鐵新京支社弘報係主任から東京支社に轉出した內藤一男氏は家族同伴十四日午後十一時三十分の列車で出發赴任することに決定

●マルイシの大賣出し●

市內入船町二丁目ダイヤ街入角の洋品百貨のマルイシ商店では開店一周年記念大賣出しを開始した、純毛シャツ、セーター、ジャンパー、手袋、靴下、子供セーター、スカート、シユーミーズ、ペッチ、ショール、その他赤札附特價奉仕品と赤札外は正札の一割引を行つてゐる

●やまきの大賣出し●

市內吉野町二丁目のやまき呉服店秋冬品の大賣出し中で奉仕品に綸子小紋紳綿白赤ネル仕立名古屋帶があり、絹布類は階上に陳列してある

あす（十四日）

▲福民獎券開彩
▲天華一行公演、公會堂

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「大日本の歌」（東京）▲七・四〇講演（東京）內田源衞▲八・〇〇管絃樂（大阪）▲八・四〇三曲と箏曲（大連）富森新都外▲九・〇〇ラヂオコメデ「秋の村にて」（東京）AK演出班

「松竹の家庭日記」公開前哨戦優秀映画の併立！
子をめぐる二人の女
坪内美子・森川まさみ・坂本武・南部耕作・小林十九二
男伊達八百八町
松竹下加茂超特作品
坂東好太郎
薄田研二
毛利峰子
伏見信子
志賀靖郎
天野及一
坪井哲
大船三大作品の第一弾！
家庭日記
吉屋信子女史原作
乞御期待を
廿日封切
大船完全映画化
白鷺の唄
松竹京都特作
久々に浩吉が唄ふ信子との唄合戦
長春座
十四日封切
正午まで五十銭
七十銭
初秋超特別大興行！シーズン最高最大の
超豪華番組!! 絶対名重と二作待望の堰を切って
一斉大公開！希ふ全新京ファンの絶大なる御声援を
脚本 陶山密
演出 曾根千晴
撮影 古泉勝男
妻の魂
前篇(暴風の巻)
後篇(曙光の巻)
前後一挙上映
14日ヨリ七日間
銀座キネマ
遂に巨作のトーキー化
新興京都
原作 大佛次郎
監督 西原孝
大谷日出夫
浅香新八郎
尾上榮三郎・國友和歌子
歌川絹枝・高山廣子
地雷火組

滿洲林業株式會社
＝法改正の要點＝

政府は滿洲林業會社をして木材の配給並に價格の統制に當らしめ、同社に木材の賣買及び輸出入並に製材、木材伐採業者に對する融資を行はしめるため資本金を現在の五百萬圓より三千萬圓に增資せしむることゝなり、三日の國務院會議に附議決定、十三日の參議府會議の諮詢を經て十三日滿洲林業株式會社法中改正の件を公布した改正點左の如し

一、第一條を左の如く改む
第一條 政府は木材の配給及價格の統制を圖る爲滿洲林業株式會社を設立せしむ
二、第二條第一項を左の如く定む
會社は左の事業を營むことを目的とす
1、木材の賣買及輸出入竝に製材
2、木材伐採業者に對する融資
三、第三條、第四條及第二十一條を削る
四、第五條中「新京」を「新京特別市」に改む
五、第六條を左の如く改む
第六條 會社の資本の額は三千萬圓とす
六、第十條乃至第十三條及第二十二條中「專務理事」を「副理事長」に改む
七、第十條中「理事二人以內」を「理事六人以內」に改む
八、第十六條を左の如く改む
第十六條 產業部大臣は會社の業務に關し公益上又は事業の統制上必要なる命令を爲すことを得

附則

本法は公布の日より之を施行す
會社は第二條の規定に拘らず當分の間產業部大臣の指定する地域に於て伐木事業を行ふことを得

北支各炭礦 出炭狀況好調

【北京十二日發國通】對日輸出の確保と冬期に於る現地供給の萬全を期するため北支當局では過般來各地炭礦に於ける增產及び輸送輸入機關の圓滑化に眞劍なる努力を拂つてゐるが、最近に於ける開灤及門頭溝等既設炭礦の增產及び淄博、博山、棗莊等の新設炭礦の復興振り目覺しく、北支鐵道各驛に於ける石炭の積出し數量合計は八月中に於て六十四萬四千四百九噸、九月中六十八萬五千六百四十八キロトンに達し、九月は豫定數量七十萬九千八百十五噸に、對し四萬四千百六十七噸の不足を見たのみである、その內譯を見るに供給の大部分を占める開灤炭は依然一日一萬五千キロトンの出炭好調を示し、門頭溝は九月中の豫定數量に比し二萬キロトンの增加を見てゐる

滿洲採金增資

滿洲採金會社では最近新鑛區が續々發見され、これが積極的開發をはかるため、增資の必要に迫られてゐるので下旬頃株主總會を開催增資案を附議することになつた、而して同社の資本金千二百萬圓の倍額程度の增資では明年中に購入する採金船廿台で既に手一杯となるので、五千萬圓乃至八千萬圓程度の增資を望んで居り、政府に於て全額引受となるものと觀測される、尚同總會において同社の後任理事長も決定することゝならう

關東州經濟 調查委員會を開催

第二回關東州經濟調查委員會は十二日午後一時より州廳正廳に於て開かれ、委員長三浦長官始め委員三十名の中廿四名出席、關東局より山中殖產課長列席、會議に先だち三浦長官は大連上水問題の對策につき說明後關東州における工業の振興を促進すべき方策如何の諮問事項を提出、幹事森岡商工水產課長提案に就ての詳細な說明あり、ついで討議事項に移り

一、工業用地
二、交通運輸
三、工業用水
四、燃料及び動力
五、原材料の取得
六、製品の販賣
七、金融

の七項目に就き委員側より總括的な意見を開陳して特別委員附託とし、特別委員長高田友吉氏外十名を會長より指名十三日直ちに審議を開始することゝし午後六時散會した

奉天西工場 地區發展膨脹

滿洲產業五ケ年計畫遂行に拍車をかける奉天の重輕各種工業の勃興は目覺しく鐵西工業地區の完成も近く、豫定の地帶を埋め盡して西へ西へと發展しつゝある、目下建築中の工場は廿九工場に達し年內操業開始豫定の大工場は左の如くである

工場名	資本金	主製造品目
國華ゴム	一〇〇萬圓	ゴム靴
滿洲住友	一、〇〇〇萬圓	鋼[illegible]
日立製作所	五〇〇萬圓	機械

恭泰メリヤス 五〇〇萬圓 メリヤス
富士電機 一〇〇萬圓 電氣器具

紡毛機貸與 齊鐵で愛護村へ

齊々哈爾鐵道局では現在管內八面城、崗、白城子、富拉爾基、土爾哈、海拉爾等の愛護村に於ける副業獎勵のため紡毛機六十臺を貸與、ホームスパンの原料羊毛紡糸講習を行つてゐるが、明年三月まで五百着分のホームスパンを製造すべく、更に紡毛機八十臺織機四臺を購入、近く着荷することゝなつてをり管內農民を喜ばせてゐる

經濟開發根本方針と兩國策會社設立進捗（七）
北中支經濟開發の現狀

▽……さて北支の鐵鑛資源の中最大の龍烟鐵鑛（烟筒山、龍關の兩鑛より成る）の開發については昨年末頃興中公司の手によつて貯鑛約六萬噸が日本に積出された、當時の興中公司の計畫では年產約四十萬噸の程度であつたが、この程度では到底足りないので、蒙疆聯盟自治政府は昭和十六年末までに年產二百噸出鐵の計畫を樹立した

▽……だが龍烟鐵鑛開發の前提條件として京包線の改良が先決である、即ち京包線の輸出力を極度に阻んでゐる八達嶺の急勾配その他の點の改良が必要である、又京包線とは別個に新輸送鐵道の建設さへも問題となつてゐる、假りに龍烟の鐵鑛石を輸出すべき鐵道が敷設されても海港から遠距離にあるため、これを鑛石のまゝ內地に輸出するのでは採算がとれない、こゝに現地製鍊の方が得策となるわけである即ち二百萬噸の鐵鑛石の中、七十萬噸は原鑛石のまゝ內地に輸出し、殘り百三十萬噸は現地製鍊とするのが現在の計畫である

このため北京附近の石景山製鐵所の日產二百五十噸熔鑛爐を復舊するとゝもにコークス工場を新設する計畫を樹立した、石景山製鐵所の復舊工事は興中公司の手から今春日鐵に移り、來る十一月初旬にいよ／＼火入する豫定にまで漕ぎつけた、石景山製鐵所を中心として資本金一千萬圓の北支製鐵會社を設立すべく、この程日鐵、日本鋼管、淺野製鐵、住友金屬工業、興中公司の間で折衝されてゐるが、近く纏るものとみられる、しかし石景山製鐵所の年產力は約八萬噸で、鑛石を消化するに足りぬので、北支開發の統制下に天津或は唐山附近に年產約五十萬噸の能力を有する華北製鐵會社（假稱）の設立が豫定されてゐるが、將來華北製鐵は一業一社の原則に基き北支製鐵を合併するものとみられる

尙山西の西北煉鋼廠（百二十噸爐一基、四十噸爐一基）及び保晉鐵廠（二十噸爐一基）は大倉組の手で復舊若くは操業中である

最後のこれらの製鐵所の年產六十萬噸の銑鐵の中三十七萬噸は內地へ輸出、二十八萬噸は地場消費と豫定されてゐる

商況欄 十三日前場

海外經濟電報

▲市俄古小麥 十二月限 休 / 五月限 休 / 七月限 休
倫敦金塊 七磅六志五片〇〇〇 / 紐育金塊 一休 / 倫敦銀塊 一九片四分三 / 同先物 一九片二六分九 / 紐育銀塊 休會 / 需買銀塊 五一留比二分五

▲紐育棉花 現物 コロンブスデー 休會 / 十月限 / 十二月限 / 一月限 / 三月限 / 五月限 / 七月限

▲印棉 ブローチ 一四〇比留〇〇〇 / オームラ 一四〇比留二分一 / ベンゴール 二三七留比四分三

カルカッタ麻袋 鐵路 二二留比四分三 / 書翰 二五留比一六分三

▲紐育株式 スチール株 休 / アナゴンダ株 休會

外國爲替

英米爲替 コロンブスデー休會
米日爲替 ―
米支爲替 ―
英日爲替 一志二片〇〇
英支爲替 八片二分一
英佛爲替 一七八法郎七五
印日爲替 七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替 紐育向 二七弗八分五 / 倫敦向 一志二片〇〇

阪神爲替 對米賣 二七弗八分五 / 對米買 二七弗三分三 / 對英賣 一志二片〇〇 / 對英買 一志二片〇〇一

各地株式市況

▲東京株式（短期） 寄付 / 大引
新東、大新、鐘紡、帝新、洋船、日魯、郵石、同立、日業、滿電、工電、東鐵、日新、滿糖、日實 [illegible]

▲大阪株式（短期） 大新、新東、滿業、鐘新、日書 [illegible]

▲大連株式（短期） 五品、東新、滿業、同新、鐘鐵、滿木、土新、豆新、大新 [illegible]

各地商品市況

大阪綿糸 十月限 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限 / 四月限 [illegible]
▲大阪棉花 十月限 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 / 三月限 / 四月限 [illegible]
▲大阪人絹 十月限 / 十一月限 / 十二月限 [illegible]

▲大阪期米 一月限 / 二月限 [illegible]
▲横濱生糸 當限 / 中限 / 先限 [illegible]

各地特產市況

新京 ●大豆 現物 / 十一月限 / 十二月限 寄 / 引 [illegible]
▲大連 ●大豆 [illegible]
袋入 ●豆 十月限 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 ●豆油 現物 / 十月限 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 ●豆粕 現物 / 十月限 / 十一月限 / 十二月限 / 一月限 / 二月限 [illegible]

戰時小說 敵前銃後（百六十一）

山岡弘 作　木原芳樹 畫

惡人同志（三）

『兵隊さん、お前さんあの看護婦を知つてでもゐるのかネ……』

女は不審らしく斯う聞いた

『知つてゐやうが、ゐまいが、そんなことは何うでもいゝ、貴樣、その看護婦を何處へ賣り飛ばしたのだ、それを云へ、サア早く云つちまへ』

その劍幕の荒さにおびえた女が

『云ふよ、云へと云ふなら云はないものでもないさ、だが兵隊さんそれを聞いて何うする氣だね』

『何うしてもよいから、サア早く云へと云ふに！』

汐見は焦れて、女の手を一ト振り振つた。

『イタ、イタ、痛い、痛いつたら何をするのさ、云はないとは云やしないのに……』

『だから、サッサと云へ！』

『だが兵隊さん、そりやア無理だよ』

『何が無理だ？』

『無理さ、云へば兵隊さん、その娘を取戻しにでも往く氣だらう！』

ズバリと圖星を差されて、汐見はハッとした。

『貴樣！ 云はないつもりだな？』

『云ふよ、だが、この財布を妾の物にして呉れなけりやいやだよ、兵隊さんの力で、其處に居る其奴を叩きのめして了つてお呉れ、さうして此の財布がすつかり妾の物になりやア、何もかも、娘の居所も教へてあげるよ！』

女は交換條件を持出した。さすがに此處が支那人だと汐見は思つた。

と、今まで默つてゐた男が口をはさんだ。

『兵隊さん、その女が何を云つたつて本當にしちやいけません、それより兵隊さん、俺にその財布を渡して下せえ、さうすりや俺があの看護婦を賣り込んだ先へ御案內しますから』

『嘘だ！ 嘘です兵隊さん、此奴があの娘を何處へ賣り込んだか知つちやアゐません、兵隊さん欺されちやいけない、娘の居所を知つてゐるのは妾だけだよ』

こんな事を云はせて置いてはきりがない。と汐見は思つた。

『サア、俺を案內しろ、財布は全部貴樣の物にしてやる、サア俺と一緒に行け！』

財布を持つてゐる手首を摑んでゐた手を放して、汐見はあらためて女の襟頸へ手をかけた。

『そんな馬鹿な、その金は俺のものだ！』

とあわてゝ飛び出す男の胸へ、汐見は矢庭に一撃を呉れて

『サア、行け』

女を追ひ立てるやうにして汐見は步き出した。

もう逸早く、女は財布を懷中へねぢ込んで了つて、素直に、寧ろニコ／＼しながら先に立つて汐見を案內して行く

『オイ、お前は先刻二人の男と云つたが、その一人の男はどうしたんだ』

『もう一人の奴は、今の男に火酒を飲まされて、ベロ／＼になつて足腰立たなくなつて了つてゐるんだから、お目出度い奴ですよ』

『その男をお前は以前から知つてゐるのか』

『いゝえ、妾や知らない、今度初めてあつた男さ』

『名は何んといふ？』

『サア、村さんと云つてゐたからいづれ村何んとか云ふ奴だらう！』

『フム、村、村仁春だらう。彼奴だ、彼奴が攫ひに來たんだ、それに違ひない、だがそれにしても、彼奴何故女を自分の物にしやうとしないで、金に轉ぶ氣になつたものかな、不思議だ！』

『そんな事は不思議でも何んでもないさ、それより兵隊さん、此處だよ娘の居るところは！』

とある酒場の前に、女は立ちどまつた。

東京・本郷・神誠館　金曜 己卯 破滅 執 亢宿　舊八月二十一日

●一白の人 上に逆はず下を惠む時は大吉日と成るべし 甲と戊と丑が吉
●二黑の人 開運の日にして何事にも吉し但し口舌注意 乙と未と癸が吉
●三碧の人 工夫すれば爲る程失費に迫はる、日守靜吉 甲と丁と丑が吉
●四綠の人 出費もあれど協より入り來り餘裕のある日 丁と辛と丑が吉
●五黃の人 奮闘するときは自己の手腕を發揮するを得 卯と未と壬が吉
●六白の人 初め奮けれど勢りを慎むべき日金談禁談凶 庚と壬と癸が吉
●七赤の人 進むは吉けれど不慮の出來事に注意すべし 乙と未と辛が吉
●八白の人 仕入れは注意すべきも他の事は通達すべし 未と辛と癸が吉
●九紫の人 誘惑に乘らず家業專一と勵むときは吉なり 丙と庚と丑が吉

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙一部五錢 一ケ月壹圓 定價郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ二 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 木越內之介

海岸を距たる二十粁 破竹の勢で前進

上陸部隊士氣愈よ旺盛

【東京國通】大本營陸軍部發表＝一、上陸部隊の戰況は極めて有利に進展し上陸部隊は各方面とも破竹の勢をもつて前進し上陸第一日夕刻には早くも海岸を距たる二十粁の奧地の線に進出し十三日引續き前進中であり、わが損害は目下のところ皆無の模樣なり 二、天候引續き良好にして上陸は極めて順調に進捗しつゝあり、將兵の士氣極めて旺盛なり敵飛行機は屛息して何等活動せず 三、德安方面も敵退却の兆あり 四、瑞昌西方正面富水北岸の敵は全般的に動搖し西方に向ひ退却の兆あり

【東京國通】大本營海軍報道部公表＝一、南支上陸作戰その後の狀況左の如し 海軍護衛艦隊は上陸點附近海上空中の警戒に任ずるとゝもに、陸軍部隊の揚陸作業を援助しつゝあり、十二日夕刻空中偵察によればわが陸軍上陸部隊は各方面順調に攻擊前進を繼續しその前線は上陸點を去る〇〇粁の內陸に到達せり、海軍航空部隊は右陸軍の進擊に呼應し、全力を擧げて敵の後方を攻擊し各地の陣地兵營、火藥庫、燃料庫に多大の損害を與へたるほか〇〇においては約二千の增援部隊を、また〇〇において敵兵を滿載せる貨物自動車六十臺餘りを粉碎せり 二、南支奧地は十二日密雲低く山を覆ひ、飛行機の進入極めて困難なりしも海軍航空隊はこれを冒して廣三、廣九、粤漢諸鐵道を攻擊し各所の鐵橋を墜落せしめ、線路自動車道路その他の敵の運輸施設に甚大なる損害を與へたり

南支作戰着々進捗

目的を貫徹するまで進み止むところなし

南支上陸部隊佈告

【東京國通】大本營陸軍部十三日午後七時發表＝廣東省東部〇〇海岸に上陸せし〇〇部隊は十二日左記佈告を發した

抗日容共を以て國策となす國民政府は事變發生以來わが忠勇無比の陸海軍のため百戰百敗、既に數百萬の將兵を犧牲となし昨初冬首都南京城の讓りを喪ひ徐州に大敗し今や武漢三鎭危險に瀕し此の間全國四億民衆をして塗炭の苦を嘗めしむと雖も尙未だ抗日抗戰の迷夢より覺めざるは實に隣邦帝國の深く遺憾とする所なり、大日本帝國は茲に已むを得ず大軍を編成抗日容共の根源たる廣東省へ作戰し中國をして速かに迷夢より覺醒せしむるに決しわが作戰軍は十月中旬を期し廣東省東部海岸に於て大擧上陸を開始し陸海軍の緊密なる連絡の下に完全に上陸を敢行せり、わが軍は帝國政府屢次の聲明の如く中國民衆を敵とするものにあらず故に當地方無辜の民衆は宜しく安居樂業すべし、又正規兵と雖も悔悟し銃を棄てゝ我に附隨協同するものはその生命財產を保證すべし、しかれども又わが軍に抵抗し或は害を加へんとするもの或は敵軍と款を通ずるものはその何人たるに論なく決して寬恕せざるべし、日本帝國の中國に對し要求するところのものは即ち速かに從來の錯誤を改悟し抗日容共の政策を放棄し東亞永遠の和平のために日支兩國民の提携を實現することこれなり、わが軍は上述の目的を貫徹するまで進み止む所なし

大日本南支方面指揮官

廣東市民避難

【香港十三日發國通】廣東來電によれば廣東民衆の不安はその後益々增大し殊に十二日引續き十三日も爆擊のあるべきを豫想した市民がぞくぞく安全地帶に避難を開始してゐる、また廣東在留の外人婦女子は十三日朝出帆の汽船佛山號で香港に向け避難した

動搖する廣東の全貌（二）

【上】廣東の要支關として香港澳門ポートの碼頭西堤でこゝは珠江に沿へる全長約五粁餘りのバンドを三區分し東より順次に東堤、長堤、西堤と名付けられ廣東唯一の重要地點である【下】廣東省內の安全地帶沙面（外國租界）に續く江岸通りで珠江に沿ふ唯一の車道で左は河川に輻輳する帆檣林立し右は高樓櫛比する繁華街である

廣東南部警備を廣西軍一任

【香港十三日發國通】極度に兵力不足を痛感せる廣東軍當局は兵力の東方移動に伴つて南方警備が手薄となつたので海南島を除く南方十六縣の防備を廣西軍に一任することに決定、廣西軍百七十五師長莫樹杰は取敢へず麾下の一個師を率ゐて廣東省南部の海岸に近き合浦に進駐し南路警備司令に就任することになつたが更に梁翰嵩の廣西軍四個旅約二萬も必要に應じ雷州半島以東地區に進駐の筈

東江方面に敵軍集結

【香港十三日發國通】日本軍の南支沿岸上陸に狼狽した余漢謀は蔣介石に對し廣東軍の回還・中央軍の派遣方を電請したところ蔣介石は南支防衛司令部を韶關附近に設置し十四個師の動員を命じたといはれる、三水、廣東及び粤漢線方面に駐屯する部隊は目下東江方面に向つて續々集結中であるが同方面の前敵總司令は百五十一師長莫希德と內定した

蔣、自己の不明辯明

何應欽を急遽派遣

【東京國通】大本營陸軍部發表＝一、わが上陸直前蔣介石は漢口危急のため廣東軍某師を北上せしめたところ今回突然わが軍の南支攻擊を見るに及び急遽何應欽を南支に派遣し南支將領を慰撫するとゝもに自己の不明を辯明しありと 二、廣東市憲兵及び警察職員中俸給不拂を理由とし逃亡者續出し廣東市治安は憂慮せられ外國人の避難相踵ぐ狀態にあり

南支一帶の動搖 U・P上海電

【ニューヨーク十二日發國通】十二日ニューヨークに達したU・P上海電報は日本軍の南支上陸による南支一帶の動搖ぶりにつき左の如く報じてゐる

南支沿岸各地からの情報によると約二千萬に上る南支沿岸各地の住民はぞくぞく避難中である、日本軍飛行機は汕頭、惠陽の軍事施設及び廣九鐵道に爆擊を加へまた廣東上空にも數回飛來したが廣東市に對しては爆擊を行はなかつた、廣九鐵道は廣東方面への避難民が屋根の上まで鈴成りの狀態である、なほ支那軍は目下廣東防衛の最後の抵抗線たる惠陽方面に向け廣東より續々多數軍隊の移動を行つてゐる

通商代表部辨事處設置打合せ

滿支通商關係の緊密化に伴ひ外務局では曩に中華民國臨時政府との間に通商代表を交換し滿洲國通商代表部を旣に開設し天津、濟南に同辨事處をおきその事務を開始したが更に政府は中支那に於る滿洲國の經濟關係の緊密化に對應し上海、南京に通商代表部辨事處を設置することに決定、近く總務廳企畫處の內田參事官は約二週間の豫定をもつて上海に赴き維新政府との間に交渉を行ふことゝなつた

廣東軍の兵力微弱 蔣に援軍派遣を要請

【香港十三日發國通】廣東軍事當局は前線の狀況を刻々に漢口當局に報告するとともに十二日夜の軍事會議の結果兵力不足を理由に蔣介石に對して援軍至急派遣方を要請したといはれる、目下廣東を中心に粤漢、廣九兩線及び東江に沿うて正規軍及び保安隊の移動が活潑に行はれ廣東綏靖主任余漢謀は更に全省十四區の自衛隊に對して總動員を命じ全省は混亂狀態を呈してゐる

海岸線の極めて長い廣東省沿海地方は到るところわが軍の脅威下に晒され廣東正規軍十個師、一獨立旅の中過半數は北上し漢口の防戰に參加してゐる今日、省內に殘留するものは五個師と新編三個旅、兵力八萬を出でず且つこれは海南島、珠江デルタ、東江をはじめ遠くは潮州、汕頭地方に分散してゐるため廣東防衛の兵力は甚しく不足し且つ戰略地點への軍の集結に非常な困難を感じてゐる

廣九線運休

【香港十三日發國通】わが海軍航空隊は十三日も廣東を中心に粤漢、廣九兩鐵道に大爆擊を加へたが、午後二時迄に判明せる爆擊地次の通り

△珠江港口北岸寶安△廣九線の樟木頭、黄岡△粤漢線の英德、滘江口、源潭、銀山

右の中樟木頭の被害最も甚しく廣九線は今や全線に運轉休止狀態となつた

富水を泳ぎ渡り辛潭鋪に突入

【龍港十三日發國通至急報】南方より辛潭鋪に向つて息もつかせぬ急追擊のわが十一部隊は十三日午前九時五十分遂に富水を泳ぎ渡つて辛潭鋪に突入これを占領した、敵は西北方山地に向け潰走中

陽新鎭に前進

【龍港十三日發國通】南方より富水に殺到するわが湯田、吉田兩部隊は十三日夕刻龍港の西北六キロの峻嶮均山嶺の線に進出、更に陽新鎭に向つて前進中

逆襲の敵潰走す

【龍港十三日發國通】十三日朝來敵は小癪にも龍港西南三里の燕厦街方面より逆襲し來つたがこれを邀擊した槇、藤田、木谷の各部隊の銃火を浴び敵は屍體六百を遺して潰走わが方損害僅かに戰死四名であつた

西塞山肉薄

【九江十三日發國通】十二日未明蘄春上流對岸に上陸した陸戰隊部隊は右岸の頑敵を破碎しつゝ西塞山要塞に向つて猛追擊を續け遺棄死體三百、鹵獲品機關銃その他多數の赫々たる戰果を收めつゝ同日夕刻に上陸地點より進攻すること六キロ西塞山まで僅か五キロに迫つた、これに策應する江上艦艇の進攻また物凄く江岸の銃砲火を冒して猛進を續け十二日日沒頃には早くも西塞山下流二浬に進出、十二日朝來そぼ降る雨をついて陸上江上兩部隊相競うて西塞山制壓の步を進め航空部隊また低空を縫つてこれに協力敵要塞に巨彈を浴せてゐる

駝嶺中央部を奪取

頑敵相手に激戰八時間

【瑞口街十三日發國通】軍工路南側駝嶺の堅陣による敵は廬山山岳戰の汚名を雪ぎ且つわが德安方面進擊を喰ひ止めんと抵抗、意外に根強く敵ながら天晴れの應戰ぶりであつたが小原、富澤、田口、吉野の各部隊は腰を接して奮戰、要形を利して三方よりする敵の十字砲火を浴びつゝ着々敵陣に肉薄、激戰八時間側方射擊を利し遂に北部駝嶺中央部を奪取引續き密接な砲兵部隊の強力なる攻擊を續行中である、十三日廬山南方戰線は朝來氣溫低下して冷氣戎衣に浸み秋氣強く颯々として血腥く戰雲雨を含んで山谿に低迷し凄愴の氣漲り殺氣は駝嶺一帶を押しつゝある

ソ聯警備艇我警備兵に不法射擊

滿ソ國境におけるソ聯側の不法行爲頻發の折柄またまた去る十一日午後四時三十分頃虎林南方十三粁棒樹林子附近のウスリー江上にありしソ聯警備艇より突如警戒中のわが警備兵に對し不法射擊をなし來つたがわが方に損害なし、目下わが方嚴重監視中

德川日赤副社長

昨夜ひかりで來京

滿洲國赤十字社の輝かしき發足を祝ひ日本赤十字社代表として十五日協和會館で行はれる記念式典に參列する爲日本赤十字社副社長德川圀順公は十三日午後九時五十五分新京驛着（廿分延着）ひかりで來京、出迎への孫民生部大臣、宮澤同次長、武田滿赤理事長等と固い握手をなし驛貴賓室で滿赤幹部と挨拶を交した後左の如くステートメントを發してヤマトホテルへ入つた

今回滿洲國赤十字社が創立せられ十月十五日新京に於て其の祝典を擧げらるゝに付日本赤十字社を代表して祝意を表する爲渡滿致しました、又戰傷病の爲療養中の皇軍將兵を陸軍病院に慰問し且今次事變勃發以來滿洲の陸軍病院に派遣しある本社救護班の勤務狀況を視察し、併せて關東州委員部の新設、朝鮮地方部に於ける社員總會等に臨席して十一月初旬歸京の豫定であります、滿洲國には先年も參りましたが諸般の施設が年を遂うて日醒しき進展を爲しつゝありますことは頗る慶賀に堪へません、其の上今回特に喜ばしきことは滿洲國赤十字社が誕生しました事であります、赤十字主義は政治、宗教、人種の如何を問はず弘く博愛人道に貢獻せむとするものでありますから、滿洲國赤十字社の創立は日滿兩國の爲のみならず世界の人道の爲にも欣快措く能はざる所で向後益々御發展あらむことを切に御祈りして止まざる次第で御座います【寫眞は驛前の德川公と出迎の孫大臣】

舊蒙古王公會議開催

滿洲國政府では今回舊蒙古王公の建國以來の功勞に對して優遇の道を講ずることゝなり十二日午後二時より國務總理官邸に於て、國務總理大臣以下、星野總務長官、內務局長官、扎噶爾興安局總裁、內務局長官、白濱兩參與官、其他關係者出席の下に建國以來初めての舊蒙古王公會議が開催せられた、會議は國務總理大臣の指示に初まり總務長官、興安局總裁の致詞、白濱興安局參與官の舊王公待遇要綱の說明に舊王公三十四名は齊しく政府の厚遇に謝し、聖恩の無窮に恐懼感泣、挺身奉公を心に誓ひつゝ光榮に餘る身を感激の言葉にふるはせて代表者の答辭あり、種々懇談を遂げ午後四時散會した

"森の選士"來京

無盡藏の未開發林を開拓しやうと從來の移民とはまた一風變つた林業移民、滿洲國森林資源開拓の尊い使命を帶びた高知營林局管內から選ばれた「森の選士」森本守壽君外十八家族四十五名は十三日午後九時五十五分新京驛着ひかりで來京、滿拓關係者の出迎へを受けて喜多旅館へ入つた一泊の後十四日午後十一時五十分發鐵嶺訓練所へ向ふ

人事往來

▲小日山直登氏（昭和製鋼社長）十三日來京ヤマトホテル ▲鈴木三郎助氏（味の素）同 ▲武宮豐治氏（滿航）同 ▲佐藤健三氏（滿洲石油）同 ▲田中英氏（尼ヶ崎市助役）國都ホテル ▲齋藤陽氏（滿鐵）同 ▲佐藤彥次郎氏（同）同 ▲筒井守政氏（哈爾濱シネマ）同 ▲井上良治氏（沖電機）同 ▲松井一雄氏（勞工協會）同 ▲北原義雄氏（會社員）同

偶語

我が皇軍の精鋭は十二日拂曉南支〇〇半島の一角に敵前上陸を敢行した▼今次支那事變當初に於て海陸共同作戰により上海敵前上陸に成功した皇軍はつゞいて杭州灣敵前上陸に戰果を收め世界戰史に燦然たる光輝の一頁を飾つたのであるが▼今回南支〇〇半島の奇襲的敵前上陸敢行の成功は前二回に比べ更にその效果の偉大なることが痛感させられる▼漢口防衛に全兵力を注集してゐる蔣介石の周章狼狽ぶりが眼前に髣髴として見えるやうだ▼それもその筈だ蔣介石が餘命を繋ぐ咽喉部が捻ぢあげられては漢口の陷落を速めることは勿論今後の活動を全然封じられる結果ともなるのである▼斯く觀るとき皇軍の南支進擊は今次事變中の最大の戰果たるは云ふまでもなく往昔より抱懷せる大和民族の南方策が初めてこゝに達成されたわけである

社説

南支作戰の進展

一昨十二日、わが皇軍は南支の重要地に敵前上陸を敢行した。これは一般人にとつてはまさに突如として行はれたものであるかの如き印象を與へたものであつたが、もとよりはやくより計畫されてゐたところを豫定通りに實行したものに違ひない。しかし抗日支那にとつて、また諸外國にとつては、まさに驚愕すべきニユースとして傳へられたところであつたらう。それは武漢攻略戰が着々として進められつゝあり、しかも京漢線方面において戰局は急速に展開し、敵の江北重要據點であつた信陽が陥落したまさにその日になされたのであつた。抗日國民政府、軍首腦部の狼狽振りも察せられるといふものである。

事變の進展に伴つて、これまでもわが軍の飛行機は幾十回かに亘つて南支那の各重要地の軍事的施設を爆撃し來つたのであつた。またわが海軍による海上封鎖は全面的に實施され來つてゐた。但し其處には香港があり、澳門があり抗日支那としてはそれら諸外國の施設を利用して或る程度の連絡をとる途はなほ存してゐたのである。だが今や事情は異つて來た。やがてこれら外國領、租借地と支那内地との連絡も斷ち切られるに至るであらう。抗日支那は愈よ外に對する連絡の途を失ひ、あらゆる點において窮迫の度をたかめて行くであらう。南支作戰の進展が、武漢の攻略と相俟つて今次事變史の上に重要な劃期點となるであらうことをわれらは期待するのである。

南支作戰の進展に伴つて考へられることは、南支一帶に重要な關係を持つてゐる英國並びに佛國との關係において新しい事態をも生ずるであらうといふことである。英國並びに佛國がかゝる事態の進展に伴つてどのやうな態度に出るか、それこそが今後のわが國との關係を決定するものである。日本の方針はすでに決定してゐるのである。それは動かすことが出來ぬ。英國並びに佛國が、果して今次事變のこれまでの蔣介石政權に對してとり來つた如き行動を清算し得るかどうか、それは今後の實際に見なければならぬ。若し迷蒙なほ醒めず、さらに不法なる反日的行動、對蔣援助を持續するが如きことがあるならば、やがてはその禍ひが已れの上に下るであらうことをこれら第三國は知るべきである。

事變發生の當初、今日の如き擴大された局面の展開を豫想したものは少なかつたであらう。しかしそれは必然であり不可避であつた。抗日は斯く根強くそれに應ずる策動もあつた。今や戰果の徹底へとわが軍は邁進しつゝある。南支作戰の進行にわれらはそれを見るのである。

香港の抗日工業地帯
長期抗戰一部門
工業都市建設に奔命
蔣、廣東兩財閥最後の足掻き

上海を追はれた江蘇浙江の工業資本家が何處へ行くかといふ問題は國民政府がその生産機關＝必ずしも軍需工業のみではなく＝を戰區から四川、貴州、雲南、廣西等の奧地に移しつゝある現狀から極めて成行を注目されてゐた、殊に廣東を中心とする實業家までが中央の命に從つてそのまゝ奧地へ移轉するかどうかもこの問題に關聯して注目さるべき事であつた

然し彼等が心から奧地移轉に賛成してゐるかどうか疑問であらうし、又上海に立ち戻つて新政權の下に所謂「中華經濟提携」を行はんとするにはあまりに漢奸的であるといふ考へ方が充分彼等の頭の中に喰込んでゐることは明かに看取された、そして必然的に香港に待機の姿勢をとることが最も賢明とされたのである

◇安全地帶香港

最近これ等避難資本家と廣東財閥とが香港に於て結びつけられ、上海及び廣東を中心とする大生産機構を香港に移さうといふ計畫が進められつゝあるといふニユースは、彼等の當然なすべきことが當然現はれたものとして興味深い

香港が政治的に事變前の上海化したことは、首都南京が漢口に移り重慶へとのがれ去つた以上當然であつたが、それよりも經濟的な重要連絡地として交通上の要所として、こゝに一大工業地區を設置することは彼等にとつて最善のことであると考へられる、殊にわが南支攻撃が延引されてゐる事情から彼等は早くも香港を以て絶對安全地帯と考へるに至つた、最近の香港は各地から避難して來た支那人で既に人口は百五十萬を突破し、之により香港の繁榮は日を逐うて益々顯著となりつゝある

香港政廳の收入は未曾有の黒字を示し、九龍に横づけとなる外國船からの貨物積み下しはまるで戰場の如き活潑なる動きを見せてゐる

◇九龍に大工業區域

避難資本家達の計畫は九龍半島内に統制ある一大工業區域を設置し、現狀に適合せしめるため始めは主として日用品、食料罐詰等の製造工業を起し、將來は漸次輕工に及ぼさんとするものである

原料供與地たるヒンターランドとして湖南、廣西、廣東の地は勿論江蘇、浙江、安徽の各省に及ぶべくもないが、生産品の品質には上海に比して決して優るとも劣らぬ絶好の地位にあるのである、製品はかくて支那國内の需要に應じ得ると共に南洋各地の華僑と連絡してこゝに販路を求め、日本品の良き競爭者となることが豫想されるのである、この計畫は有限公司の制をとり資本金として香港弗一千萬弗を準備してゐるといはれ、許可申請に對しては香港政廳は極めて好意的態度をとつてゐるから、これが實現の可能性は極めて濃厚であるといはなければならない

◇長期抗戰の一手段

國府は對日長期抗戰に備へて、首都を重慶に移すと共に四川、雲南、貴州、廣西各省の自動車路、鐵道開設に大童の努力を開始すると共に主として軍需工業諸工場を移轉せしめてゐる

自給自足の可能なる四川省は別として、國府の逃げ行く先には殆んど生産能力のない貧乏省のみが殘つてゐる、而も四川と中央との政治的關係は蔣介石の四川懷柔が或る程度まで效を奏したとしてもなか〳〵中央の四川入りには幾多の難關が横はつてゐる、之がため國府は奧地各省の資源開發に特に留意し、調査員を各地に派遣し、資源獲得に努力してゐる、このときに當つて香港に一大工業地帯が設立されることは國府にとつても大いに歡迎せねばならぬところで、かくてこそ奧地各省における資源調査が始めてものを言ふことにならうと考へてゐるに違ひない

ともあれ、香港に國府の息のかゝつた工業組織が現はれることはたゞ單に地盤を失つた上海の實業家がその落着く場所を發見したといふ意味よりも、やはり國府の對日長期抗戰の一部門としての役割が英領に於て極めて合法的に且つ效果的に行はれるものとして注目すべきである

占領直後一番乘
機上から見た信陽城

【〇〇基地十三日發國通】わが地上精鋭部隊は猛攻つひに十二日午前七時半京漢線南段の要衝信陽城を占領した、信陽陥落は武漢三鎭の胴腹に匕首を突付けたにひとしく、それだけに武漢への衝撃は絶大にして占領部隊の歡喜の大なるは想像に難くない、記者は硝煙生々しい占領直後この信陽に空の一番乘を敢行し占領部隊の赫々たる武勳に滿腔の祝意を表した、十二日午後零時細川優飛行士の操縱する同盟通信社の快速機に搭乘、〇〇基地を離陸した、密雲は低く垂れこめて地を匍はんばかりだが「今日でなければ」と意氣込んだわれ等二名は敢然飛出し直ちに針路を廣西にとり一路信陽に向つて驀進した、高度わづか百米地上すれすれの低空飛行だから地上の狀態は全く手に取るやうによく分る

□

午後四時四十分頃灰色の密雲に圍まれたが同四十五分には五里店の上空に達した、信陽まではあと廿五キロだ、戰跡の五部落から上る煙をついて機はいよいよ信陽に迫つて行く、遙か南方に標高一千米の確山が迫る樣に山容を現はした、もう直ぐ信陽だ、本路上にはわが車輛部隊、徒歩部隊等蜿蜒長蛇の列を作つて信陽へ信陽へと動いてゐる、その列の長さは一里餘にも及ぶと思はれた前方の煙霧に霞んだ空中に輕氣球がぽつかり浮んでゐる早くも上げた皇軍占領のシムボルだ、〇〇基地離陸の際には信陽一角占領のニユースしか知らなかつた記者はこの輕氣球を見て信陽完全占領を確認して高らかに萬歳を叫んだ、飛行機は忽ち本城壁に沿ふて走る京漢線を横切つてまづ信陽城東北方の信陽驛上空を旋回する、數十條のレールが輻輳し立派な停車場だつたに違ひないが、燒殘りの驛柱が屹立してゐるのみで今は見る影もない、而もその北方に隣接する米國々旗と英國々旗を屋根に大きく塗りこんだ石油タンクらしい外國權益はきちんとして少しも破壞されてゐない、記者はこの對照を見てわが陸海軍の荒鷲の正確無比の爆撃に今更ながら驚嘆した、機は東より北に廻る北門の外には數棟新しい建物がある、そこから確山への道路が北へ延びてゐる、ぐるつと西へ廻り眼を城内に轉じ地上部隊の姿を求めたが四個所許りから濛々たる白煙の上るのが見えるだけで皇軍の姿はない、こんな筈はない、と機首をぐつと下げて城門中央部を低空飛行しながら見下せば恰度城内の中央部にお寺らしい建物が三つ菱形になつて並んでをり、その内に日章旗が翻つてゐる、さらに眼を轉ずるとその建物の附近には數十人の兵隊が動いてわが機を見上げて手を振つてゐる、地上勇士の萬歳がプロペラの爆音の中からはつきりと記者の耳に聞えるやうであつた、斯くて記者は完全に目的を達し占領直後の信陽城一番乘りをして無事基地への歸途に就いた

海の荒鷲曉の驀進（廣東省黄埔要塞上空　英人の撮影せしもの）

皇軍の南支上陸から
蔣遂に武漢放棄か
＝大本營陸軍部發表＝

【東京國通】大本營陸軍部十三日發表

一、南支方面〇〇〇〇〇〇及び〇〇附近のわが上陸部隊は、十二日正午早くも海岸より各數粁進出して敵を奇襲せり、同時刻迄に我方一兵の損害もなし、天候依然靜穩にして上陸作戰は極めて順調に進捗せり、神助忝けなし

二、わが奇襲的南支上陸の結果、武漢方面大いに動搖を來し、蔣は直系師團十數個を岳州、長沙方面に集結中にして彼の豪語せし武漢死守の決心は放棄の兆あり

南支作戰開始と歐洲列國の見解
英佛も遂に支那保護斷念

【東京國通】日本軍の南支作戰開始の報に關し獨伊英佛は大體左の如き見解を下してゐる

ドイツ

ドイツ政府筋では當然の處置且つ有效なる手段と見てをり、又軍事專門家方面でも武漢作戰を容易ならしめる果斷な處置であると何れも賞讃してゐる、一方これに衝撃を受けた列強の態度につき十二日ドイツ外務省筋では左の如き見解を洩してゐる

日本の南支作戰開始により最も打撃を受けるのは英國だが、英國は獨りで起つ意志は毛頭ないから、所詮對日嫌がらせをやる程度だらう、またフランスも積極的には何もすまい、最後に歐洲から放逐された形のソヴイエト聯邦はさかんに極東に進出を試みるだらうが、今後は支那西北地區の共産勢力に援助をかすのが關の山だらう

イタリー

イタリー官邊の見解＝武漢作戰の促進に伴ひ支那の徹底的膺懲を目指す日本の不動不變の態度から見て南支作戰はむしろ遲きをかこつほどに當然である、英佛兩國が何等か干渉に出るのは必然のことゝ思惟されるが、歐洲の事態混沌たるものを内藏してゐるときに實力を行使して日本に敵對することは全く不可能だ

イギリス

英外務省當局では現地からの報告に基き愼重對策を考慮してゐる模樣である、但し過般の歐洲の危機以來英國朝野も到底極東に手が廻らぬことを悟つた樣子だから結局權益の擁護につき日本政府に申入れすることはあつても英米兩國の共同動作を仄めかすゼスチユア等に出ることはないとみられる

フランス

フランスとしては日本軍南支作戰に對する對策はフランス獨りでは手が出ず英國と協同利權擁護の道發見に努めるよりほかなく、またフランスは日本軍の眞目的を充分理解してをり、積極的に日本軍行動阻止の態度に出ることはあるまいと解されてゐる

長期抗戰繼續の基礎
西南六省の資源
鑛産資源は世界的に有名
大鐵道網完成に大童（上）

武漢放棄、奧地遷徙を餘儀なくされた蔣政權は西南ブロックの結成を策し之を殘された最後の經濟地盤と恃みその開發建設により戰時經濟力の増大長期抗戰繼續の基礎を茲に求めんとし湘、川、黔、滇、粤、桂（湖南、四川、貴州、雲南、廣東、廣西）の所謂西南六省こそは蔣政權今後の抗戰背後地の主要部分を構成するもので、此處に包藏された富源の開發と産業振興のため國民政府は八月中旬西南建設經濟委員會を特設し財政部長孔祥熙を委員長に重慶行營主任張群を副委員長に任命し建設費として三千萬元を投下することに決定、その計畫を發表し、他方上海方面財界有力者に働きかけ西南方面視察をなさしめその協力を要求するなど必死の努力を拂つてゐる、西南六省を合すれば總面積は約百六十三萬平方キロ人口約一億五千四百萬人で面積三十九萬八千五百八十三平方キロを有する雲南省一省だけでも我が本土以上の廣大さを持つてゐる、湖南省洞庭湖畔、湘江その他の河川流域一帶、四川省揚子江流域、廣東省西江、北江、東江、韓江、珠江の河川流域一帶、廣西省柳河、桂江、鬱江、容江流域一帶に夫々大平野を有する外は全部山岳地帶で四川、貴州雲南は全州殆んど山地である

農産物は湖南省の桐油、茶油、葉煙草、米、麻、棉花を始め四川省の米、大豆、棉、茶、甘蔗、桐油等豊富にして支那の農産物最大の輸出品たる桐油は品質世界第一の稱ある四川桐油、これについで湖南の桐油がある、貴州に於ても米、麥、高粱、玉蜀黍、豆類、麻、棉花等を産し雲南は農産物豊富でないが廣東、廣西に至つては米、大麥、小麥、大豆、小豆、玉蜀黍、蕎麥等多量に産し各省に牧畜林業等盛んである、更に西南六省は鑛物資源に豊富なることがその特徴であり、湖南省のアンチモニー鑛物は世界第一の産地で支那全土の六十六パーセントを産出し、マンガンも亦年産六千八百餘噸、鉛は全土第二位、金は全土第三位の産額を占め、四川省又金の産地として知られる外岩鹽の豊富なることは年産六億斤、自流井鹽最も有名で省内消費の外湖南、湖北、雲南、貴州へこれを供給し、更に石油の油脈を有し極めて有望とされてゐる、貴州には水銀、鐵、銅、鉛、石炭等を産し、雲南に至つては鑛物は無盡藏と言はれ金、銀、錫、亞鉛、アンチモニー、石棉、硫黄、石膏等を産出する外廣東省には金、銀銅、錫、鉛、アンチモニー、石炭、鉛、その他、廣西省では錫、アンチモニー、マンガン、金、銀等を産し各省とも頗る鑛物資源に惠まれてゐる

鑛物の有望資源は嘗つて事變中香港に於て宋子文が西南の鑛産を擔保として米國より五千萬元の借款申入れをなしたことよりしても明白であるが、而しいづれも大部分未開發の儘である、これ等の資源開發のため國民政府は建設委員會をして先づ交通の整備を計畫せしめ二千萬元の資本を以て六省内既設鐵道に連絡する新線の建設を進め大鐵道網の完成をはかつてゐる

銘柄	寄付	大引
満業	七七、七〇	七六、四〇
同新	六六、一〇	—
鐘紡	一五九、五〇	一六〇、〇〇
満鐵	九八、二〇	九八、二〇
大新	八四、〇〇	八四、二〇
豆新	一六、六〇	一六、六〇
土木	一一、五〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
満取	—	—
東新	一五一、六〇	一五一、四〇
大新	八四、〇〇	—
満業	六八、四〇	六八、六〇
同新	六〇、五〇	—
日産	—	—
五品	—	—
満鐵	—	—
同新	—	—
鐘紡	一五九、五〇	一六〇、〇〇
電甲	三六、五〇	—
同乙	三五、四〇	—
日書	—	—
新郵	—	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物	寄	引	出來高
●大豆　十月限	[illegible]	[illegible]	九車
十一月限	—	—	—
●高粱　十一月限	—	—	—
九月限	—	—	—
十月限	—	—	—
十一月限	—	—	—

手形交換高（十三日）
六一枚　一、七〇五、四六六、五九

鮮魚小賣相場（十月十三日）

品名	最高	最低
氷鯛	二七〇	一四五
中小鯛	…	…
カスゴ	七五	六六
アコ鯛	…	…
チヌ	…	…
アマ鯛	…	…
イセエビ	四〇	三四
車エビ	一五〇	一一〇
白サエビ	…	…
中エビ	五〇	三三
マグロ	…	…
小アジ	…	…
メジロ	三八	三〇
ヤズ	…	…
ヒラス	六〇	五五
マナカツヲ	三五	三五
マス	…	…
サワラ	四二	二七
サヰシ	…	…
スズキ	三八	…
セイゴ	二七	…
ニベ	三〇	…
アジ	二五	二四
サバ	二〇	一三
ギザミ	…	…
赤ムツ	…	…
アコウ	…	…
メバル	三〇	二五
アブラメ	…	…
ボラ	二七	…
スノチ	…	…
タコ	五五	四五
飯鮹	…	…
小イカ	三〇	二七
紋甲イカ	九〇	六五
甲イカ	…	…
水イカ	…	…
ヒラメ	三五	二〇
シイラ	…	…
ハダ	…	…
ダチ	一五	…

商況欄　十三日後場

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	—	—
東新	一五〇、四〇	一五一、〇〇

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金二萬五千三百七十四圓九十九錢五厘（關東軍司令部）
一慰問袋千三百五十個（同）
一金七十圓軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千一百六十八圓三十四錢（駐滿海軍部へ）
累計三万〇九百十三圓三十三錢五厘
……十月九日迄の分……

讀者の頁

「一錢ガスの改裝」回答

一日附「一錢ガスの改裝に就て」の御高説拜承致しました現在御住ひのアパートに取付けてある一錢メーターが滿洲國一錢銅貨の使用が出來ない由で甚だ御困りの御様子で恐縮に存じ、御注意難有感謝致します、實は弊社と致しましても既に滿洲國幣制の確立に伴ひ新規のものは全部滿洲國一錢銅貨を使用するものに更めて居ります、又既に取付けてありますものゝ内從來日本の一錢銅貨を使用して居たものも遂時滿洲國一錢銅貨を使用するものに改造の方針で改造は相當進行して居ります、未改造のものは大至急調査の上改造する様手配致し度いと存じます、猶十錢メーターに付きましては弊社に於ても御希望により取付けて居りますがアパートの如き場所に於て數少きガス七輪を多數にて使用される場合等にはむしろ一錢メーターの方が好都合と思ひますが場所によりましては或ひは十錢メーターを必要とされることもありますので之は御希望により御取付致すことを申添へて置きます、以上簡單に御回答申上げましたが若し何か御不審の點が御座居ましたら電話三、五二一一に御申付願ひます（滿洲瓦斯株式會社新京支店長太田義一）

馬車に就て

それは幾月か前であつた驛前の馬車に乘らんとした時後より來た滿人が私の乘らんとしつゝある馬車に乘つて行つてしまつた、此時程私は日本人としての誇を傷けられた事はなかつた、然し私は何物かを深く考へさせられた、思ふに彼等馬夫は日本人はお好きでないらしい、彼等は言ふ「日本人は金拂ひが惡くて一寸氣にむかねばすぐ暴力にでる」と宣なる哉、驛前の馬夫は日本人を拒否する傾向があると又一面言語不通のため妥協が困難の爲か將又日本人の優越感より來る罪か？換言すれば我等は征服者が被征服者に對する態度で彼等に接してゐるのではないだらうか、これを裏書するやうな悲しい事實を私は或る日目擊した、それはある美しい日本の一婦人が路上で片言交りの滿語で賃錢上の問題で一馬夫に惡態づいてゐた婦人にしてかくの如し、なぜ彼女は無智の彼等の母として將師として彼等をリードする氣持になり得ないだらうか、かゝる狀態が永續すれば滿人との間に層一層の暗い溝が深められて行くのではないだらうか恐しい事だ！もし一朝有事の際彼等の動向如何は我等にある重大な結果を招來するものではないだらうか、かく考へる時我等は平素彼等から友として信頼されるやう訓練づける事が重大の使命であらねばならぬ、これが又國策にそふ所以でもあるうろしく我等は市民の足である馬車や馬夫に對して、ガチガチの島國根性を棄て、大國民としての態度を保持して漫々的に彼等を再教育せねばならぬ（S生）

楊精干匪を猛追
東邊道匪團大討伐行

關東軍の大討伐に先立つて金川方面目指して移動した楊精干匪百餘は九月廿六日中川遊擊隊の奇襲を受け其討伐を逃れつゝ廿八日白旗[illegible]子に、廿九日は通化東北約二里の二道溝に現はれ梅道線を橫斷せんとして果さず南下して白旗[illegible]子の山中に留ること數日、十月[illegible]日早朝鐵道を越えて六道溝七道溝を襲ひ農民の食糧衣類を掠奪して東方に逃れた、國軍各部隊は密林中に露營を續けつゝこれを急追中十一日午前十時卅分頃六道溝東方十五粁の山中に在るを飛行機の偵察により發見、二道溝にあつた楊春部隊は急遽西進し九八八高地にて匪團に追ひつき午後一時より七時間に亘り戰鬪を交へて卅餘をたほし、國軍は石井少校と兵二名負傷した、匪團は闇に紛れて北走したが午後八時過ぎ南下して來た[illegible]遊擊隊に邀擊され敵は廿餘を遺して西南方の森林中に行方を晦した、國軍は目下これを追及中である

故日野少將以下將士告別式

去る九月廿八日熱河縣西風咀子附近に於て共匪百餘の襲擊を受け三江省討匪戰の華と散つた滿洲國軍日野武雄少將以下七將士の告別式は十二日午後二時より東本願寺に於て于第四軍管區司令官、〇〇、〇〇兩部隊長、松田省長以下軍官民多數列席の下に嚴かに執行はれた、尚遺骨は十三日午前九時十分發列車で間島省地區の原隊に歸還する

映畫大觀で 滿洲實情紹介

滿洲映畫協會では今回第二期產業五ヶ年計畫に呼應して滿洲國政治經濟、產業及び文化全般の躍進實情を記錄し之を集大成した「滿洲帝國映畫大觀」として發行、世紀の驚異滿洲帝國の實情を內外に知らしめる事になつた、この映畫大觀は農業、畜產、漁業、特產、交通、航空、郵政、都市地方、觀光、社會、民情、宗教、藝術、教育、體育、衛生等の十七篇よりなる豪華なもので滿洲帝國映畫大觀委員として關東軍報道班小林大佐、中島大尉、神吉國務院弘報處長、上村、馬兩事務官、皆川協和會中央本部總務部長、滿映側より根岸理事山梨總務部長の諸氏が決定した

廢品回收について

ライオン齒磨本舖では、今回銃後產業報國の一端として資源愛護廢品回收に乘り出したアルミ、錫、鐵等が、國防上極めて重要資源なることは勿論で、近來この精神が全國的に普及され來つた事は喜ぶべき現象である。

我々の手近にある廢品中、齒磨容器（チューブ又は、潤製罐）等の回收こそは極めて時局にふさはしい有意義なことゝ思はる。

かゝる點から、ライオン齒磨本舖では、國策協力の一助として齒磨空容器の廢品を小學校又は、大日本飛行少年團（東京市芝區田村町一丁目）に寄贈方を希望して大衆に呼びかけて居る。而して各小學校への寄贈分は、尚該學校の學童保健資にあて、大日本飛行少年團への寄贈は第二報國兒童號（海軍機）獻納資金にあてる由である。

この運動に對して特に本舖では家庭婦人の一大協力を希望してゐる

上海に日銀 代理店新設

【東京國通】日銀では最近中支に於て國庫事務が著しく輻輳するに鑑み、上海に日銀代理店を新設、正金支店をしてこれが事務に當らしめるに十二日の日銀總會で決定した、正金はさらに中支各地に派出所を設けて國庫事務を取扱ふ筈であるが、將來これ等代理店事務を監督するため中支に監督役制度を開く場合には現上海駐在參事宗像久敬氏が當るものと見られる

全聯本部に一任
議案の實現を期す

四千萬民衆の注視を浴びつゝ未曾有の成功を收め躍進滿洲帝國員の相を發揚した康德五年度協和會全國聯合協議會において、中央本部一任となつた九十七件の議案に對し、同本部では愈よ之が實現のため積極的活動を開始することゝなつた、即ち右九十七件の內譯は上程議案五十件中四十四件、文書回答議案六十九件中五十一件、緊急動議六件中二件が中央本部一任となつたもので、本部當局としては可及的速に之等の案件を政府の企畫委員會又は民生振興委員會に移しその審議を求むることゝなつた、之により政府當局としては全聯において直接聽取した地方民衆の要望に即應し之が對策を講ずるのみならず表裏一體の關係にあるべき政府と協和會との關係をして益々緊密ならしむるものとしてその成行は各方面から注目されてゐる

工鑛技術員養成學生募集

政府では產業開發五ヶ年計畫遂行に伴ふ高級技術者養成のため、本年新京に民生部直轄の工鑛技術員養成所を開設したが、明年更に同養成所を奉天にも開設することになり、民生部では兩養成所の明年度日系學生募集要項を次のやうに發表した、なほ政府では兩養成所の學生に對しその國家的責任の重且つ大なるに鑑み學費の大部を補助、また卒業生に對しては政府各機關、滿洲國特殊會社其の他に就職せしめて國家所期の目的に添はしめると共に滿洲國立大學に準じて政府高等官詮衡資格を賦與することになつてゐる

△修業年限　三年

△學年　四月一日に始まり翌年三月卅一日に終了

△入學時期　康德六年四月

△募集人員　新京、奉天共鑛山、冶金、電氣機械、應用化學の五科各卅名、（新京のみ土木科十五名、建築科十名）

△志願者資格　中等學校の卒業見込者、若しくは卒業者又はこれと同等以上の學力を有するものにして身體强健、志操堅實、學力優秀なる滿廿三歲（昭和十四年三月末日現在）以下の男子とす、但し成績その他に於て特に優秀なる者に限り滿廿五歲迄とす、日本內地、樺太、朝鮮及び臺灣居住志願者は地方長官の推薦、關東州及び滿洲居住志願者は總て學校長の推薦によるものとす

△選拔方法

一、各地方長官の推薦によるものに對しては各科別に銓衡を行ふ

二、關東州及び滿洲居住志願者並に日本內地、北海道、樺太、朝鮮及び臺灣居住志願者にして直接受驗を希望するものに對しては左記日程により考査を行ふ

但し人物考查及び筆記試驗は身體檢查に合格せるものに對し之を行ふ

二月二十一日身體檢查、同二十二日數學（代數、幾何三角、立體幾何）、作文及び常識人物考查、同二十三日物理化學、人物考查、同廿四日人物考查

△試驗地　新京城後路滿洲工鑛技術員養成所

△合格者發表　合格者の氏名は昭和十四年三月二十日までに各地方長官及び本人に通知すると共に日本官報及び滿洲帝國政府公報に登載發表す

日滿實業協會理事會日程

日滿實業協會新京支部では十三日午前十時より日滿軍人會館で理事會を開催するが議案は左の如くである

一、日時　康德五年十月十三日午前十時開會

一、場所　日滿軍人會館

一、議案

第一號　顧問推薦に關する件

第二號　本部負擔金に關する件

備考　本年度負擔金として豫定されたる金額は三百圓なり

第三號　本部評議員會提出議案に關する件

第四號　康德四年度支部收支決算報告に關する件　別冊決算報告書參照

第五號　康德六年度事業計畫に關する件　別紙事業計畫書參照

第六號　康德六年度支部收支豫算に關する件　別冊豫算表參照

在奉天一獨人
慰問袋と慰問文を

日獨親交の契が在奉一ドイツ人によつて如實に示され奉天市を感激させてゐる、市內六緯路ドイツ商社寶利公主ローター・マークス（五二）氏は先般來土建協會がソ滿國境第一線を守る正義日本の勇士關東軍將兵に送る慰問袋を取纏め中であるのを知り、同氏は會員の資格で逸早く慰問袋百五十個と左の「わが友邦日本軍戰士に捧ぐ」の慰問文を添へて應募し土建協會でも在奉一ドイツ人の熱意に共鳴感激してゐる、同氏は歐洲大戰當時砲兵として戰鬪に參加した勇士で夫人は日本人である

慰問文

日本はわがドイツと相携へて蹶起するに至つた、感慨無量であり又欣快の至りであると同時に余も參戰當時の勞苦を偲び目下前線に奮闘しつゝある日本軍將士に對し感謝を捧げるものである

五臺山要地占據

【錦州十二日發國通】野子涉（沙河店南方）に待機中の伊集院部隊は十日午後七時前敵の抵抗を排除して遂に五臺山の最高峰望海峰に輝く日章旗を翻へした

【錦州十二日發國通】伊集院部隊の望海峰占據に呼應し一部〇〇部隊は望海峰南麓の要地壘懷嶺を占領した、かくて

天候と大險に 阻まれ乍ら
一山また一山を拔く
血の大別山要害攻略戰

【〇〇十三日發國通】沙窩前面の大別山系の要害にわが軍が猛擊を開始して早くも旬日一山また一山とわが精銳部隊は血の爭奪戰を演じてゐるが、天候の不良と天險に阻まれ皇軍の勞苦は言語に絕してゐる

戰場は靜寂なれど依然敵は頑强に抵抗しつゝあり

これは十二日午後〇〇から各部隊に發せられた戰鬪概況である、連日大別山系一帶に暗雲低迷頑敵の巢喰ふ西山、尖山また標高一千二百米の最高峰百雲山々頂は雲に隱れてゐるのでわが方は目標を得ず擊ち惱み時折晴間を見ては射つ程度で敵も同樣わが陣地を砲擊し得ず最近の戰場は至つて靜穩である、この內にも前線の戰鬪は一刻も休みなくわれ占領すれば敵は執拗なる逆襲を繰返し慘憺な山岳戰は隨所に展開されてゐる、沙窩前面部隊は山頂線を掘り三百米離れた南方高地の一文字山の敵と睨み合ひを續け敵は朝霧を利用して炊き山腹の壕を掘つてお茶にする、雨が降ると壕の上に天幕を張つて凌ぐといふ有樣であるが士氣は極めて軒昂、占領以來毎日逆襲する敵は先づ追擊砲をわが軍に猛烈に射込んでから約五百の敵が一文字山からの掩護射擊の下に巧妙にわが眼を晦しつゝ擊上つて來て近距離から手榴彈を投げて來る、我軍も手榴彈でこれに應戰獲のやうに上つて來る

敵軍の頭上から粉碎して擊退した、この間の戰鬪でわが方に〇隊長代理渡邊修少尉（三重縣宇治山田市）以下の戰傷者を出した、渡邊少尉は左上膊部貫通であるが元氣で今なほ指揮に當つてゐる

上海市場混亂

【上海十二日發國通】皇軍の南支上陸の報が双十節を當て込んだ國民政府の戰捷ニュース放送に樂觀的になつてゐた支那人方面の人氣に、冷水を浴びせたことは否定し難く、十二日の上海各市場は何れも神經過敏となり、かなりの動搖を示した、爲替市場は歐洲問題落着に推移してゐたが、十二日は最近としては珍らしい動搖を示し、相場は朝來ヂリ安步調を辿り、一時は買手のみあつたが、對英八片十六分の一の賣唱もあり、殊に對米十一月物は十五弗十六分の十五の賣唱が出た、これに對し香上銀行は前日より一ポイント下げの八片八分の一で賣り應じ、相場は引際にはやゝ戾し對英八分の一、對米十六弗三十二分の三に引けたが、八月中旬以來の安値である、金塊相場はロンドン高旁々買物現はれ爲替とは逆行してヂリ高步調を辿り一九、二四元前後に寄附き一九、六五見當と高値に引けた、一方統一公債は前日に比し二、三十仙方下押し一兩日の戰捷デマ放送による好況も全く相殺された南支那筋の需要を中心に連日强調を續けてゐる綿糸市場も十二日にはさすがに人氣不安定となり實需筋の投げと强氣手持筋の手仕舞に五元前後の低氣を示した、目下のところ上海外支人財界方面は成行を警戒觀望してをり、直ちに大きな動搖があるとも見えぬが皇軍の南支進軍はイギリスの對支活動の根源地たる香港の經濟的生命に甚大なる打擊を與へることは容易に豫想されるところである、したがつて上海における外支人就中英國人經濟關係方面の動向は一段と注目されてゐる

ニュース

▲おでん當八では一周年を迎へて記念サービスをやつてゐます、十六日まで粗品呈上の由

▲樂器の店大丸では優良品を集めてサービスに努めてゐます

▲滿洲丁字屋橫に高級バーコルトが近日開店となつて洋酒黨が喜ぶでせう

▲加藤陶器店で季節ものゝ火鉢を賣出中

▲割烹新京の呑み放題會は二次要らずの宴會として連日大好評を博してゐる

▲日本橋實洋行ではお德用な本溪湖ストーブを賣出中

▲西山運動具店は梅ヶ枝町二ノ一に移轉

▲青柳の鯛すきは食通通に好評を受けてゐる

▲吉野町のやまき吳服店では十三日、十四日兩日に亘り大賣出を催す

▲寶山で滿園毛布賣出し中

▲ダイヤ街通りの丸石商店では開店一周年で十三日から十七日まで全店大賣出し

▲エスヤ洋服店では背廣服、オーバーの一割引率仕賣出し、お德用な掘出物中古洋服各種があるそうです

▲ダイヤ街のカフエー太閤では新人紹介をやつてゐます

▲おでんと鍋物類一式で銀座新道の深川は相當賑わつてゐる、季節料理等の好評は亦素晴らしい

▲滿洲丁字屋では兼ねて福引大賣出しの當籤番號を來る十五日發表されますサテ五百圓の幸運者は唯れでせう

▲ニッケは十四日が定休日

▲金泰百貨店では十六日より廿二日まで純毛純綿製品及大見切品を豊富に取揃へ赤札品外は全部五分引といふ識ざらへ大賣出しを行ふことゝなつてゐる

▲同和商會では今が買時のスローガンをもつて邸宅を誇る富士自轉車を賣出中

▲清眼堂は日鏡專門店だけあつて能率を上げてゐる

航空機常識講座

陸の時代は過ぎて大空の世の中だ

航空機の充實が制覇

平井出交通部次長のお話（三）

商業も戰爭も

浦鹽東京間は千百粁でありますだから時速三百五十粁、航續距離二千五百粁のソ聯重爆擊隊は三時間少しで飛んで行き任務を完ふして悠々日歸りをするとができるのであります。現在ソ聯極東には約千二百機あるようですが、それに新に重爆隊二大隊、輕爆隊一大隊、偵察隊三大隊、驅逐隊一大隊増設が傳へられてゐますのを見ても其の段々たる擴大强化が一に空軍によりて雌雄を決せんとする彼の意圖の現れでなくて何でありませうか。

以上來るべき空の時代に對處して各國は如何なる準備を進めてゐるか、次の時代の覇者たらんとして世界の列强は現在如何に空軍の擴充に努力してゐるかにつき述べたのでありますが、次に、では今日飛行機は一體どれ程の能力をもつてゐるかにつき若干說明して見ようと思ひます。

□　□

考へて見

ますれば飛行機の發達程驚異的なものはありません今世紀の初め、一九〇三年十二月十七日米國のライト兄弟が初めて飛行に成功してから而もその記錄たるや航續時間五十九秒、航空距離二六〇米と云ふ貧弱な記錄であつたのでありますが、その時以來僅々卅有餘年にして、飛行機は全く夢かとばかり思はれる程の發展を上げ遂に今日の空の時代を招來したのであります

では今日飛行機は一體どれ程の能力をもつてゐるか、この問題には色々な方面よりの解答がありますが、今こゝでは飛行機の機械としての能力、つまりどれ程の速さで飛べるか、どれ程の高さに迄昇れるか、どれ程の距離を一飛びに飛べるか、どれ程の重さを積むことができるかと云ふような方面を見ることゝしませう

□　□

速さの

世界記錄

は時速七〇九粁、秒速一九七米と云ふのでありまして、一九三四年イタリアのアギエロといふ飛行家がマッキーといふ水上機で作つた記錄であります。一秒に約二〇〇米飛ぶといひますと音の速さ（三三〇米）の三分の二でありますから全く驚くべき速さであります。この飛行機ですと大連新京間七〇〇粁は一時間足らずで飛び、新京、哈爾濱間二四〇粁は廿分少しで飛ぶ譯になります。かう云ふ速い飛行機には出來るだけ輕くて馬力の出る發動機を積まねばなりません。この飛行機に積まれましたのは「フィアット」の二千八百馬力といふ發動機で重さ約千瓩、つまり約三百瓦（キング一册位の重さ）で一馬力を出すと云ふのですからこれまた驚くべき輕さであります。陸上飛行機は、然しこんなに速くありません一九三五年米人「ヒューズ」によりて作られた世界記錄が秒速一五七米と云ふのであります。大體水上飛行機は陸上飛行機よりも性能が劣つてゐて、この速さの記錄以外はすべて陸上機がもつてゐるのでありますが、この記錄だけは水上機が保持してゐる譯であります。この理由はかう云ふ高速の飛行機は着陸瞬間の速さも亦甚だ大きいのです。だから陸上の飛行場では一寸した凸凹がありましても直ぐ足を挿はれて顚覆しますし、又飛行場が餘程廣くないと止り切れません。水上機ならば湖などで風のない日に飛べば殆ど無制限に廣く理想の平面の飛行場が容易に得られて着水が左程困難でないからであります。

縁談の「年まわり」

それならば……根據はどこから出たものか？

全然意味なし

「年まはり」と云ふのは「星まはり」のことで、年が幾歲だから何の星が支配すると云つたところからくるのですが、この星といふのは所謂九星からきてゐるのです。ところでこの九星といふのは天體の星のことでも何でもなくていゝかげんに名前をつけたもので、全然根本に

意味ない

ものです從つてそれに附隨して生ずる色々な問題も結局は意味のない事で、何故に年廻りが惡いのか、その根據はなく愚にもつかぬことなのです。では、なぜこの種の迷信が橫行してゐるかと云ひますと、所詮は人間の弱點によることで、自然萬物及びその現象に對する科學的知識の缺如のために外ならないのです。早い話が昔は雷が鳴ると

雷さまが

太鼓を打つてゐるのだと信じられてゐたが、十（プラス）—（マイナス）の電氣の作用だと分つて見れば太鼓も何もないわけです。すべてがこの筆法から來てゐるのですから、家相が、方角が惡いから病人が出ると云ふことも、何も方角によつて病氣が出るのではなくて、要するに病氣が何であるかを知らないからです。世界的に科學の發達した

獨逸でも

迷信がかなり橫行してゐる有樣ですから、日本でもまだなくならないわけです。何しろ迷信は誤信ではなく感情のいゝものですから年まはりが惡いなどゝいはれると、不愉快なもので、これがため氣の毒な解消問題がおこるやうです。しかし一方これ等の迷信を利用？して

縁談など

の場合嫌ひだからと云はずに「年まはりが惡い」と云つたり、又醫者にしても、醫者を變へるのに藥が效かぬと云ふわけにも行かず、方角が惡いからといつてゐる傾向もかなり見受けます。これ等は信じてゐるのではなく利用してゐる連中といへるわけです。

家庭常識

コーヒーの作り方

□……コーヒーの作り方が此頃は隨分進步して來た樣ですが、それでもまだ〱亂暴なのがありますね、こんなのは家庭で注意して作ればいくらでも美味しいほんとのものが出來ます、まづコーヒーでは一人前分量はコーヒーの粉が約十瓦、茶匙山盛三杯が標準で、湯の分量は普通のコーヒー茶碗にいつぱいです。

□……その入れ方としては湯の中にコーヒー粉を放りこむのとコーヒー粉の上に湯をかけるのと二つありますが、此頃では後者が流行です、此方法は必要分量大の湯を沸したのをまづ其湯の三分の一位をコーヒー粉の上に、靜かに萬遍なくかける、するとコーヒーが湯を吸收してふくれるが、それが一ぱいに膨れて鎭まりかけたらすぐ殘りの湯をしづかにかける、それから淸潔な布でこれをこすのですが、かうするとコーヒーの成分とお湯とがうまく融合して香の高いしかもコクのあるコーヒーになる。

□……尙コーヒーの飲み方としては日本ではまるで無茶苦茶ですが英國邊りでは普通カップの倍位、即ち分量が五百瓦以上も入る樣な茶碗で食事中飲む、又牛乳も澤山入れ、人によるとコーヒーと半々位の分量で飲む人がある、また普通の人の食後飲む時はドミ、タッセーといふカップで飲む、これは日本でもよくやつてゐますが、この時はコーヒーは普通よりも倍位濃いもの、それから牛乳としてもクリームを十分混ぜたものを使ひます、また食事中アルコールの出た時は概してコーヒーはブラックで飲みます。

模樣　裾　紋

古い式服も蘇へる

―眞手入れ法―

婚禮季節が來て、ご親類やお友達の結婚式、御披露などに列席なさる機會も出來ませう紋付を新たに仕立てゝといふ程のことはないが、それにしても今持つてゐるのではいかにも昔のものらしくて困る、といふ時は、次のやうなちよつとした手入れと部分直しをしてごらん下さい。新味が出てきつてはづかしくないものに生れ代りませう。

紋

最近の紋は段々形が小さく、普通止袖で六分五厘から七分、振袖で七分五厘といふことになつて居ります。それが八分、九分或ひは一寸なんてことになると紗に目立つてやぼくさいものですから、これは御自分の手でといふわけにはゆきませんが、專門家にお直させになるがよいでせう、生地さへしつかりしてゐれば、部分的に色抜きして書き直しも自由です從つてこれまでと異つた紋にもなるわけですが、なほもつと簡單にと思はれたらその上へ「切り付け」をします、昔は糊で貼付けてゐたので、いつかペラペラと紋がはがれかけたなどといふ不體裁もありましたが、今は裏から精巧に縫ひ付けるので、見てわからないばかりか、手でさはつてもそれと知れません。大體五ツ紋で一圓—一圓五十錢ぐらゐでやつてもらへませう。

裾

御承知の通り昔は非常に大ぶきでしたが一ころまるであるかないかわからないやうな、不斷着のやうな裾になつたこともありました。今は大體二分振袖なら三分といふところですから、そんな標準で、以上の裾と紋を直しただけでも見ちがへるやうに垢抜けて來ます。

模樣

一體に模樣は派手になつてゐるので都合よいのですが、それにしても奧樣が眞赤な花模樣では氣がひけます、そんな時はその上へくすんだ色をかけるか刺繡で包んでしまふとよいのです、模樣が大きく色の落着いてゐるのは大變よいものですから、近頃は洋風の結婚式御披露が増し、椅子に腰かけると裾模樣など全然かくれてはたから見るとまる喪服のやうに見えるので、止袖でも肩から胸に模樣を散らすことがよくあります。裾の模樣を直すついでに或は袖の模樣と調和させて肩や胸に刺繡でもしたら昔のものではづかしいどころか、大へんハイカラなものになつてまひます。數年してもしお飽きになつたらとつてしまへば刺繡ですからあとは又無地になります。全體を黑無地に染めて金絲、銀絲ぐらゐで刺繡をしてお年寄りのものにしてもよく黑無地のまゝで喪服にもなりますが、これは最後の最後になさることです。

中年奥さまの胸高帶は……？

落ちつきと品位をみせるべき御年輩の奥樣がお孃樣方のやうに胸高に帶を締めていらつしやるのを、時折り見かけます。

中年の方は下腹も自然出てきますから胸高では感じも年輩らしからぬと同時に、形もをかしいのです。で、お若い方とちがつて、骨盤の上方に肉がついてゐますから、そのふくらんだ所に帶が一寸かゝる程度にお締め下さい。するとさがり過ぎないので品もよく、着崩れもきませんし帶が胴中でくびれないために皺も出ないのです。そして前から見て左右から斜に交叉するやうにし、一たん締めた後にミヤツの所で帶を下へさげると胸にユトリが出ます。

また帶揚げも、平生は全然出さぬ方がよく外出着の場合は輕く帶の中へ隱してしまひ、自然にのぞける位にしたいものです帶留は帶幅の半分より少し下になさいますやう、後の帶揚げ心は、盛り上らせるとをかしくなりますから、なるべく低いのをお選びになり

お太鼓はピタリと背につけずに幾分かタルミを殘したはうが、しづかに優しい感じがいたします

呼吸さで脈

―病勢わかる―

子供診斷法

こどもの病氣が重いか輕いかを判斷するのに、一般の家庭では、熱が高いか、低いかに重きを置いてやりますが、病氣の種類症狀によつては、熱が低くても重體な場合があつて、これだけで病氣の程度を知ることは無理があるし、高熱でない場合は安心して、かへつて手遲れになることがないでもありません、それには呼吸と脈をみるのが、家庭的にはもつとも簡單であり、また正確です普通呼吸は生後一年から二年の赤ん坊で一分間に廿五、それから先の四—五才の幼兒では二十が普通、その後は十八—十六が正常の呼吸數ですが、廿五の呼吸數でよいものが四十にも五十にもなり、しかも下痢や嘔吐を伴つてゐるやうなときには、その病氣は重くなるものと思はなければなりません また脈では生後二—三年は百十一、四—五才では百ぐらゐが正常ですが、それが百三十にも百五十にもなるのは重症の前ぶれなので、熱の有無にかゝはらず直ぐ醫者を呼ぶなりして手當てをしなければなりません、疫痢の流行時には特にこの注意が必要です。

連載漫画　かさ屋のやんちゃん　西ひさし

オイ ソノクマ カシテ クレ
ヘイタイ サン オホキスギヤウ
コレハ オモスギルトミヘ ナ
ナルホド ウマク アルケン
ヘイタイ サン ジブンデ アルケバ イイヨ
ハハア コレナラ アルケル ワハハハ

健康相談

黴毒が癒らない

（問）一年前から黴毒に罹患し『サルバルサン』で治療致しました所、經過良好ですが治療を止めると直に惡くなります。今日迄に約七十本も注射致しましたが結果は徹底的に治りません。私の妻にも感染させ非常に困つて居ますが何か良い治療藥はないでせうか御敎へ下さい。最近新聞紙上の廣告に『毒掃丸』と云ふ驅黴藥がありますが、服用したら効果がありませうか、甚だ御恐れ入りますが御敎示御願ひ致します。（興文）

（答）御書面では黴毒治療不完全な爲らしく思はれます。それで更に驅黴療法を徹底的に續行しなければなりません。黴毒は決して不治の病氣ではありません。要は心棒强く治療を續行すべきです。尙毒掃丸は驅黴藥としての効果があるのでありますが、症狀の原因も究めずに徒らに之にのみ頼ることは一層惡化させる結果になります。從つて貴方の取るべき最善の方法は專門醫の診察を受け徹底的に治療を試むべきです。（回答者新京特別市立醫院皮膚科長醫學博士　村山實）

けふの番組

【M・T・O・Y　新京放送局　十四日金曜日】

朝

七、〇〇ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
七、二〇ニュース
七、二五初等滿洲語講座（大連）　秩父固太郎
七、五〇朝の音樂（大連）
交響管絃樂　巴里交響樂團
指揮　ストラヴィンスキー
舞踊組曲「ペトルーシュカ」ストラヴィンスキー作曲
一、謝肉祭
二、ペトルーシュカの部屋
三、ムーア人の部屋
四、謝肉祭
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（哈爾濱）

晝

一〇、二五料理獻立（奉天）
家庭と健康　健全生活講座（六）　井之川道雄
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一一、〇〇經濟市況（大連、新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝
尺八合奏
尺八一部　山本讀山　渡上嗣山
尺八二部　平井恭山　橋口庶山
一、月澄む野　實兼咲山作曲
二、秋晴　藤山許山作曲
〇、三〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報、ニュース（新京）
四、四〇經濟市況（大連、新京）

夜

五、二〇ニュース（鮮語）
合唱（鮮語）　新京研究會
ピアノ伴奏　金遇英
指揮　李榮天
一、靜けき夕
二、麗はしの白百合　外
六、〇〇子供の時間
童謡とピアノ獨奏
一、ピアノ獨奏　樂しき農夫　シューマン作曲　河内山たか子
二、童謡　新兵さんのかけ足　本居長世作詞作曲　細田透
三、ピアノ獨奏　ボヘミアの荒野　オエステイン作曲　谷澤美津子
四、童謡
（イ）しやぼん玉　細田透
（ロ）とりかご　野口雨情作詞　中山晋平作曲　百田宗治作詞　中山晋平作曲
五、ピアノ獨奏　ソナタ　モーツアルト作曲　濱田銈子
六、二〇コドモの新聞（東京）　關屋五十二
六、二五講演　滿洲國赤十字社創立に當りて　滿洲國赤十字社理事長　武田秀一
七、〇〇ニュース（東京）ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）
大日本の歌　芳賀秀次郎作詞　東京音樂學校作曲
合唱　三越パサニア合唱團
伴奏　東京放送管絃樂團
指揮　栗田貞
七、四〇（上海）
八、〇〇ピアノ獨奏（東京）
ショパン作品集　原智惠子
一、練習曲　變イ長調　作品二十五第一
二、練習曲　變ト長調　作品二十五第九
三、マズルカ　ヘ短調　作品六十三第二
四、マズルカ　ニ長調　作品三十三第二
五、夜想曲　變ホ長調　作品十五第二
六、譚詩曲　變イ長調　作品四十七
八、三〇詩吟（東京）　木村岳風
一、建國の精神　和田昌讃作
二、[illegible]　佐々友房作
三、金州城　乃木希典作
四、書懷　西鄕南洲作
八、四〇國威宣揚敵國降伏（京都）　比叡山四明ヶ嶽頂上より中繼
大導師　座主　梅谷孝永大僧正
大護摩師　權僧正　長尾[illegible]
外一山僧衆出仕
九、一〇時事解說（東京）
九、三九時報、ニュース、ニュース解說（東京）
氣象通報、ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
一〇、三〇ニュース再放送
一〇、四〇北滿の時間（哈爾濱）

けふのお晝は　尺八合奏（二曲）

「月澄む野」「秋晴」【後〇・〇二】

一、月澄む野

解說　最初に月色の叙述と月に寄する感懷とを表現「出づるにも入るにも同じ武藏野の尾花を分くる秋の夜の月」の名歌をそゞろ偲ばれ次に手事形式を以て虫の聲の描寫に移り最後に再び月色虫聲を詠歎して曲を終る

二、秋晴

解說　二部合奏曲文の文字を借に寫す、風なきにコスモスの花かけそ打襲ふは…鋼の翼に陽光を受けてあまた飛び交ふ赤蜻蛉の故か取り殘されし柿底なく澄める碧空に浮ぶ秋酣けし靜かなる農畫

學藝

……シナリオ…… 暁の建設(五)

公島徳衛

5 第一火防線廣場、庫倫市の廣場。赤軍兵が我物顔に横行してゐる。勞働者は活氣の無い顔でノロノロと仕事をしてゐる。頭上に降る兵士の鞭だ。陸の一行ゾロゾロと歩かせられて集つて來る。馬車を降された病人老人等は友人、妻の肩に抱かれてよろめき乍ら來る。A青年は妹彩花に抱かれて來る。子供の泣聲、簡に取りすがる女達、不審顔の陸將校A、B、C、D來る。

A「集れつ」

A「人員點呼」

兵士達並んだ一同を點呼する。持物、金は全部取上げる、兵士の一人、女の乳房に手を入れてキャーと騷がれる。亦一人、簡の乳房に手をふれんとしてピシッと頬を打たれる。陸ッカツカと將校の前に出んとする時再びAが叫ぶ。

A「男は第四コルホーズ宿舍に、女と子供は第二工場宿舍に、五才以上の少年は毛摂工場宿舍に、直ちに分割收容」

陸　驚ろき

陸「待つて吳れ、それぢや話しが違ふ」

斷け出さんとする。兵士等五六人來て押さへる。陸、なほも叫ぶ。

陸「違ふ、違ふ、オズロフさんが云つた、俺等はこゝへ來れば皆一緒に――」

呼び聲は兵士の怒號の中に消される。將校等去る。子供達の悲しき別れ。泣き聲母を呼ぶ聲切たり。彩花、簡も兄等と別れて連れ去られた。

26 女ばかりを收容してゐる第二工場宿舍、簡、彩花を中心に女達追はれて入り來る。二十名ばかり、中十名は女房達、乳兒、或ひは四五才の子を連れてゐる。天井の低い暗い部屋、片面が土間で油だらけの女の着物がズラッとかけてあり、片側の少し高く盛つた方は一面に藁が敷いてある。兵士達女を追ひ込むと一人々々突き飛ばす様に藁の上に乘せる。

兵「さ、こゝが今日からお前達の家だ。今日一日は特別に休養を與へるが明日からは工場へ出て働くんだ、共產主義とは休みなく働く事なんだからな、着物はあれだ、あれを着て工場に出る、朝六時から夜八時迄たつた十四時間の勞働だ、子供は働らくに邪魔だから俺達が預つて行つて大事に育てゝやる」

兵士達女達から子供を奪らうとする。叫喚が起きる。だが寄つてたかつて子等は奪はれた。簡は反抗して倒された。片隅に病氣で寢てゐる他の女が首を振つて慘まし氣に見てゐる(F、O)

27 (F、I)第四コルホーズ農場、トラクター一つ無い廣い畑地、數百の農夫が働いてゐる。見張りの兵士の劍が白く光つてゐる。陸、彩花の兄の青年A、そしてB、C其他、Aよろめき乍ら鍬を振つてゐる。老いた農夫、皆悔恨の色が濃い。農場の一方は嚴丈な柵に成つてゐてソビエットのトーチカが點々と見える。老夫青年Bに

老「女房の奴向ふの工場で働らいてるんだな」向ふに遠く黑い建物が見える。淋しさうに「子供はどつかへ連れてかれたさうだ」

B　憤りをもつて「これがコルホーズか、世界の勞働者に樂園だなんと吐かしてゐるこれが集團農場か。これなら中國にだつてある。俺等はそこへ行くのにや惡い事をすりや何時だつて行けるんだ、牢獄だ!」突然向ふで騒ぎが起る。一同見る

陸「又洪走だ、捕つて殺されても、毎日の様に洪走だ」兵士が走つて行く。銃聲。

兵「コラッ、手を休めるな、鞭がゆくぞ」

ビュッと、鞭が陸の首を打つ、鐘の音が聞える。農夫達ゾロゾロと小屋の方に行く。

28 食事小屋、固さうな黒パン、一杯の水、數十の農夫が喰つてゐる。農夫の一人そつと水桶から水を汲んで飲まうとする、兵士の鞭が飛んで腕をたゝき落す。

29 喚漠たる平野に暮れ沈む夕陽、鐘が鳴つてゐる(鐘の音オフ、シーンで)

30 黒い影を長く地上に落して獣々と歸る農夫達の長き列、兵士の劍。(鐘の音)(鐘の音聞えてゐる)

31 放牧場の途、羊群を追つて歸つて來る簡、彩花、他若い女達、遠くを騎馬の兵が馳けて行く。簡、羊を追ひ乍ら彩花の傍に來て紙片を渡す、何か話さんとしたが、兵士が歩いて來るのを見てツト離れる。後ろの方で兵士の鞭の音。

32 第二工場(鐘の音)ガタガタと機械の音止まる女房達、老いたる女達、機織器の前でホつと息を吐くこゝにも兵士の鞭だ。

九月

菫川千童

とび色の穗が
紺碧の空を輕くたたきそう
夕日を浴びて
原野に鳥が飛び交うた
油繪の景色によく似てゐる
高粱畠かな
多が來る
高粱づくりの荒屋に
ちよつと入つて見よう

秋の手帳より

春風(一)

張天翼作
大藤槐譯

楔子

早朝。太陽は極めて氣持よく輝いてゐる。暑からず寒からずである。時々輕く風が過ぎる。一陣何處から來るのか誰にも判りはしない。そして何處へ行くかも。ただ顔に一種の柔い感覺、ビロードで拭はれたやうな感じを殘すだけである。

その綠の濃い小河は物うげに皺を寄せてゐる。そこで河沿ひを歩く人々は一種の何かの草の香りに一つの臆さが混つてゐるのを感ずるのである。

誰かが噓を吐いた。續いて一人の先生がこの河について議論を始めた。彼は此處にこんな學校がある以上、この河は改修すべきだといふのである。

「私は　校長に話したんだ、ところが先生は局長が金を出し惜しむんでねえといふ、ふうん!」

彼等は立停らない。大變長い影を赭色の土壁に引いてゐる。少し年若いのが冷笑した。

「誰だつて足るを知るつてことが大事だ。子弟を此處に寄越す、勉強するのに金が要らぬ、それ以上どうしたい斯うしたいとは考へんのさ」

その學校の門の前を通る時―彼等は力をいれてその灰色をした扇形の大門にじろりと眼を注いだ。

これは見たところどうも鶺色の土垣にはふさはしくないその看板には白い地に黑字で斯う書いてある。

全省公路局立春風小學校

門はまだしかし定つてゐる自分の事は議論して貰ひたくないといつた風に堅い顔付をしてゐる。冷やかに彼等が通り過ぎるのを見てゐる。

十分程してやつと半分ばかり開き、銀の吊り上つた子供が吐き出されて來た――ぴよんぴよん跳びながら走つて出て行つた。

內側はまだひつそりとしてゐる。麻雀の音がするだけである。

庭では二本の桃の花が今いつぱいに開いてゐる、もう飽滿してゐるといつた風だ――絶えず幾片もの花瓣が落ちる數片は廊下に落ちてゐて特別鮮鮮である。

廊下を歩くことを「路を讓める」といふ。灰色のセメントの上には黑い點々がある。

前週の土曜には此處で懇親會を開いた、老師は校役の長壽にこの黑點を拭はせた、だがいくら拭つても綺麗には取れなかつた、この道の行き詰りには數個の脚の壊れた椅子が積んである、これはその懇親會の時に壊れたのである。

壁には數個所鉛筆の跡がある、一見してそれは怠け者が此處で小刀で鉛筆を削つた跡だといふことがわかる。

少し高い部分は甚だ綺麗である。課程表と各老師の宿直表が貼つてある、みならうまく書いてある、敎科書のそれのやうなきちんとした字である

しかし最後のそれはあまりうまく書いてない、最初の行から曲つてゐる、ただ間違ひの字がないだけである。

本校四週紀念懇親會
計局長訓話　五年級級長任家鴻謹記

その實、これは金老師が書いたのである。句讀點を甚だはつきり打つてある。段落のつけ方もはつきりしてゐる。

家長各位!老師各位!同學各位!

本日は私達のこの春風小學校の成立四週紀念の日でありますそれ故私は甚だ愉快で今この懇親會を開き家長各位!老師各位!同學各位!をお招きして一堂に集まりました、私は甚だ愉快であります、この學校は前任劉局長が始められたものであります、本省省長の面倫に一つの學校を興し全省公路局全職員工の敎育問題を解決せよとありそれ故學費を徴せず、いかなる費用をも取らず、書籍、筆墨、紙等すべて學校より供給されるのであります、この學校はもとの名前は全省公路局員工子弟小學校と申しましたが、その後春風小學校と改められました、この「春風」とは「敎育」の意であります古人は「敎育」を以て「春風」に比べたのであります、本日私はなほ一つの新發見を致しました、私は平素平等を以て人を待遇しました、春風は平等に人を遇します、大小を論ぜず一律に春風は吹くのであります、私達のこの學校は職員の子弟あり工人の子弟ありみんなは一様に讀書し一様に錢を要しない、みんなに春風は一様に吹き渡るのである、私達は

省長の恩愛に感謝し相親しみ相愛しなければならぬ、本日私はいかにしてか家長各位!老師各位!同學各位!と一緒になり心中甚だ欣快である、そしてこの春風について斯く新しく說明するところがあつたのである、お互ひに相親相愛!完り!

日日狂歌

无志幾

針管白菊

千とせふる葉と菊の花見れば
鎭のひげにさも似たるかな。

雷鳴

ごろ〳〵と鳴りはためけば子等騒ぐ
。。。
などかみなりは下にひゞくぞ。

感銘の薄い人生風景

―宮澤有爲男「一夜の知人」(「文藝春秋」十月號)―

夜汽車の中で無遠慮に隣りの座席に掛けて來た男。色々な興味のある話題を持つてゐてしやべりまくるのだが結局彼は掏摸だつたといふことが判るといふ話。その中には三人の女學生とか、田舍者の母娘とが乘り込んで來て點景をつくる。

これも一種の市井風俗圖ではあらう。作者の筆は仲々巧妙であることを思はせるのであるが、讀み終つて感銘は薄いのである。結局眺めた人生風景の一シーンとしかこの小說が書かれてゐないためであらう。

この作者は何かエネルギーを燃え立たすやうな題材を描くことが得意な人だと思はれる。それだからこのやうな小說の場合には何だか間拔けて見えるのである。そはり得意な題材に力を入れてくれる方が讀者にはありがたい。(御垣衛士)

學藝消息

△大陸移民社座談會　「大陸移民社では十日午後六時半から軍人會館で移民問題についての座談會を開催した

達用御部令司軍東關

峰
峯
製靴店
電話六四七四番

新京崇智路六一六
浅井小児科
電話②一六〇五番

最高級
石油發動機
滿洲總發賣元
奉天浪速通
合名會社 藤田洋行

音色の良き琴三味線
新京唯一の専門店へ
東一條通六〇
大政楽器店

病室完備
内科 性病科
花柳病科
肛門病科
入院随意
新京ダイヤ街老松町
筈元醫院
電話③五六二六番

印刷と帳簿
雙發
平版、オフセット印刷
和洋式帳簿製造
紙型、銅凸版引受
活字鑄造販賣
合資會社 雙發洋行印刷部
新京日本橋通七十四番地

時計を生かすは技術の力
一度當店に御相談下さい
責任修理
天龍堂

各種寝台
家庭用
折畳式
子供寝台
新京日本橋通
家具装飾
品川洋行

金泰百貨店

折角の協和會服も これでは無意味
高價を誇る面白からぬ流行
近く價格を統制か

協和會運動は愈よ本格的活動期に入つて來たがこの隆々たる發展に並行して低廉、便利活動的な協和會服も利用者激增し、廣く國民各層に普及徹底しつゝあり、協和會では會運動の滲透を物語る一證左として喜んでゐるが、最近に至り上流官吏、會社人、一般社會人の間に除に高價な協和會服が流行し出して居り普通背廣服よりも寧ろ高價な純毛製八、九十圓以上の協和會服が旺んに着用されてゐる傾向がある、協和會服は三、四十圓が普通とされて居りかゝる贅澤品に類する協和服はその制定趣旨にも反するとの理由で一部には相當强力なる非難が起つてゐる、中央本部でも本年度全聯には上程せず文書回答に付したが各地より協和會服低廉方要望の聲があつたので、實狀を調査の上今後價格統制運動に積極的に乘り出すこととなつてゐるが、場合に依つては最高價格を制定してこの趣旨の徹底を圖るのではないかとみられてゐる

正式承認國と同様 波蘭の歡待ぶり
訪歐使節團感激

【グディニア十二日發國通】ポーランド訪問中の滿洲國使節團一行は十二日古都クラカウよりバルチック海のグディニア港に到着市內各地を視察した、使節團一行はこれを以てポーランド各地の視察を終へたがポーランド各都市の公式の場所には滿波兩國々旗が揭げられ正式承認國に對すると同様の歡待ぶりを示したことは韓團長以下使節團一行をいたく感激させてゐる、なほ一行は十四日ベルリンに歸還の豫定である

サルバドル訪問は中止

目下訪歐中で、歐亜を繋ぐ防共福軸の確立に歴史的使命を果しつつある訪歐使節團韓團長一行は都合に依つてサルバドル訪問は取り止め十一月下旬伊國ナポリ出發の榛名で歸國したき旨中央本部に入電あつたので、本部では直ちに許可する旨返電した

谷本少將一行 來月來京

谷本馬太郎少將の率ゐる練習艦隊は廿日横須賀拔錨十一月九日大連に入港司令官一行は十一日來京する豫定である

皇太后陛下宮城に行啓遊る

【東京國通】皇太后陛下には十三日午前十一時三十分竹屋典侍御陪乘、大谷大夫以下を從へさせられ、大宮御所御出門、御久方ぶりに宮城に行啓、天皇、皇后兩陛下に御對顏、天機ならびに御機嫌御伺ひの御挨拶を交させられ皇后陛下の御慶事を御慶祝あらせられた御由にて、正午三陛下には御鼎ひにて御晝食を召され種々御團欒遊ばされて午後三時半頃宮城御出門、大宮御所に還御あらせられた

欺された日本人に 土地無償提供
柳樹河子の滿人地主の美擧

混亂から秩序へと滿洲國の土地に關する權利關係は地籍整理局の手で着々と進められ悲喜交々の話題を提供してゐるが今回はからずも土地についての爭ひで滿人不良地主の詐欺にかゝつた日本人に對し地方民が同情の餘り土地を無償で贈つたと言ふほゝゑましい物語が地籍整理局員によつて明かにされた

話題の主は日本人諸橋某で康德元年に滿人地主の趙化書と商租契約を結び、吉林額穆柳樹河子地方に東西七十支里南北六十支里に達する約一萬晌の土地を地劵と共に數萬圓で買收した、その後鮮人小作人三十數名の入植を企てた所が圖らずもその地方民がその土地を自分のものだと主張したのをきつかけに四年間に亘つて爭ひを續け縣行政の癌とまで言はれるに至つたが、この程地籍整理局では諸橋氏の商租權申告によりこの事實を知り職員を派遣して縣公省、協和會と實地ならびに證據書類について取調べ結果、諸橋氏の買收した地劵は不良滿人地主の詐欺にかゝつたものであることが判明した

その結果滿人地主達は權利關係が明かになつて長年にわたる地方民の不安が除かれた事を喜び地籍整理局の嚴正な態度に感謝すると共にあざむかれた諸橋氏にいたく同情し地主張連ならびに王良輔の兩人はそれぞれ十晌（地價二千圓）および三晌（五百圓）の土地を無償で諸橋氏に提供したいと整理局に申し出で一同深く感激し日滿人の融和上喜ばしい話だとて早速その手續をとることゝなつた

京圖線列車 一部ダイヤ變更

過般の東滿地方水害の爲不通となつた京圖線は其の後現場復舊作業に依り全部開通を見たがなほ徐行箇所が多く、爲に新京驛着は何れも約三十分延着してゐる狀態で復舊までには相當日數を要する見込の爲、これが定時刻に運轉し旅客の連絡、構內作業の圓滑を圖る爲十五日より當分の間左記の如く一部ダイヤの變更をすることゝなつた

【出發】◇吉林行二一一列車午前七時十五分發を午前六時五十五分發に二十分繰上げ羅津行急二〇一列車、午前八時四十分發を午前八時十分發に三十分繰上げ◇吉林行二一五列車、午後七時三十五分發を午後七時十分發に二十五分繰下げ

【到着】◇羅津發急二〇二列車、午後九時二十五分着を午後九時五十八分着に三十三分繰下げ

高須司令官歸任

滿洲國砲艇進水式參列のため赴連中であつた駐滿海軍部司令官高須少將は村井副官を帶同十三日午後五時三十分のあじあで歸任した

恤兵金五萬圓
在滿四十一特殊會社で 醵金を申合せ

滿洲國特殊會社並に準特殊會社幹部を以て組織する木曜會定例總會は、十三日午前十時から日滿軍人會館において田中中銀總裁、廣瀨電々總裁ほか會員四十餘名出席のもとに開催、席上當番幹事廣瀨電々總裁より目下弘報協會主催で加盟各新聞社において取扱ひ中の在滿日滿軍將士の恤兵金募集に率先して協力したき旨を提案、一同異議なく贊成、獻納金額につき打合せの結果一兩日中に加盟左記四十一社を以て金五萬圓を醵金することに決定した、なほ各加盟會社々員、並に從業員も協和會官廳分會醵金率、特任官俸給の百分四、簡任官百分の三、薦任官百分の二、委任官百分の一、雇傭員五十錢、滿洲弘報協會及び國通重役は各俸給の百分の五、國通社員會は各百分の三の醵金率にならひ各社においても適當なる醵金率を定め恤兵金とし獻金することゝなつた、右獻金の木曜會加盟會社左の如し

日滿商事株式會社、奉天造兵所、本溪湖煤鐵公司、同和自動車工業株式會社、特產中央會、大東公司、大同酒精株式會社、滿洲勞工協會、大安汽船株式會社、滿洲房產株式會社、滿洲圖書株式會社、滿洲中央銀行、滿洲重工業開發株式會社、滿洲林業株式會社、滿洲畜產株式會社、滿洲化學工業株式會社、滿洲火藥販賣株式會社、滿洲拓殖公社、滿洲火災海上保險株式會社、滿洲炭礦株式會社、滿洲曹達株式會社、滿洲計器株式會社、滿洲輕金屬製造株式會社、滿洲航空株式會社、滿洲鑛業開發株式會社、滿洲合成燃料株式會社、滿洲興業銀行、滿洲鴨綠江水力發電株式會社、滿洲鹽業株式會社、滿鐵新京支社、滿洲電業株式會社、滿洲採金株式會社、滿洲電信電話株式會社、滿洲油化工業株式會社、滿洲映畫協會、滿洲飛行機製造株式會社、滿洲棉花株式會社、滿洲生命保險株式會社、滿洲石油株式會社、滿鮮拓植株式會社、昭和製鋼所

スケート用品一齊値上り
品不足の心配は免れたが……
運動具店思案投首

足どりも早く來る多に備へて多種多様それぞれの道に準備を急いでゐるが滿洲多季スポーツ唯一の華スケート界も愈よシーズンを目睫に控へスケジュールの編成、リンクの設備と關係當局も大童である、一方夏季スポーツ用品に代つて運動具商は一齊に多季スポーツ用品の販賣に秘策をねつて奔走してゐる、時局柄一時品不足を來すのではないかと見られたスケートも今年はどうやら需要は滿たされる見通しにホッと胸を撫で卸したものの殊の外の値上りにはどうすることも出來ず、さりとて各々仕入先が異り賣値の協定も不可能な狀態で各店ともに他店との振り合ひを睨み合つて居るばかりで値段もつけかね全く思案投首の態である、だがそろそろ現品も入荷し氣の早い連中の注文などもあつて澁々算盤をもつ今年の値段は（括弧內は昨年の値段）

▲子供用ロングスケートが三圓から四圓五十錢位迄（三圓五十錢）靴が六圓（三圓五十錢）

▲女學生用スケート四圓五十錢（三圓五十錢）同靴十二三圓（六圓）

▲普通ロング五圓五十錢から八圓位迄（五圓から八圓）靴十圓內外（五圓）

▲普通フィギュアー五圓から十六、七圓位（四圓から十六圓位迄）靴十四、五圓から十七、八圓位迄（九圓五十錢から十三圓位）

▲ホッケースケート六、八圓見當（五圓から七、八圓）靴十三、四圓から十七、八圓（八圓から十二三圓）

見當でスケートが二三割乃至六、七割靴が約倍と云ふ大巾の値上りにこのところ値段を繞つて各運動具店學校など大量販路の獲得に躍起となつてゐる

銀座夜店の通り魔！
稀代の掏摸捕る
鮮滿股に被害數知れず

最近國都の繁華街新京銀座吉野町の夜店を中心に掏摸被害頻々と屆出あり所轄中央通署司法係では鋭意犯人搜査中であつたが、十二日午後九時半頃同署谷本、財前、松野、鄭刑事隊が日本橋派出所員の應援を得て警戒張込中折柄夜店を徘徊する擧動不審の一半島人を發見、有無を言はさず本署に連行嚴重取調べたところ爛眼的中、件の半島人は夜店專門の稀代の掏摸犯と判つた

この男は朝鮮平壤西城里六九生れ住所不定金雲龍（二四）といひ、前科三犯十七歳より今日まで八ヶ年の青春時代五年六ヶ月を鐵窓で暮し本年五月三十日新義州刑務所を出所またしても鮮滿を股に掏摸行脚を續けつゝあつたが惡運盡きて逮捕されたものである

その被害は數知れず莫大なものと見られてゐるが目下判明せる掏つて掏り拔いた掏摸の旅日記は次の如くである

新義州刑務所を出所するや朝鮮各地を轉々とした後、七月十日新義州某旅館に宿泊朝鮮木材株式會社員と名乘つて同旅館と薪の賣買契約をなし前金四十圓を詐取したのが犯行の手始め次いで同月二十日同地老松町夜店で四十歳位の半島人より四十七圓を翌二十一日新義州驛待合で半島人より卅九圓を掏つて奉天に飛び驛前安東下宿屋を根城として七月廿九日より九月廿日までの間に於て同地驛待合、春日公園、春日町夜店で前後九件現金五百餘圓その他洋服を窃取その足で來京富士町半島旅館に投宿こゝを根城として銀座夜店を文字通り魔の如く掏り廻つた

以下場所はいづれも吉野町夜店である

一、九月廿三日午後九時頃年齡卅三才位和服着用の內地人男から九圓在中の黑二ツ折財布

一、同月廿五日午後九時頃二十五歳位協和服着用の內地人男右下ポケットより四十三圓在中の黑二ツ折財布

一、同月廿六日午後九時頃銀座キネマで活動見物中二十八歳位內地人男より二十圓在中の黑の蟇口

一、同月廿九日午後十時頃夜店魚釣場で四十歳位和服姿の內地人男の右タモトより四十九圓在中の赤色二つ折財布

一、同月卅日午後九時聯珠所で二十八歳位內地人男和服の懷中から二十六日在中の黑革財布

一、十月二日午後八時三十分魚釣場で四十歳位內地人男協和服左袂から三十二圓在中の赤色二つ折財布

一、五日午後八時三十分聯珠所で二十八歳位內地人男和服左タモトから十三圓在中の黑蟇口

一、七日午後九時頃魚釣場で二十三歳位內地人男洋服左ポケットから九圓在中の黑蟇口

一、九日午後八時三十分頃古本賣場で三十三歳位內地人男の右袂より二十四圓在中の茶色二つ折財布

一、十日午後九時魚釣場で三十歳位內地人男和服左袂より八圓在中の茶色蟇口

一、十一日午後九時頃聯珠所で二十四歳位の內地人男洋服上衣ポケットから四圓在中の茶色蟇口

その巧みな手口に係官も舌を卷いたが、彼は日夜を三笠町の花街に出入內地人と見掛けては喧嘩を賣り狼藉の限りを盡し又かつての夜は憲兵隊員と名乘つて某料理店を臨檢折柄遊興中のいさゝか酩酊せる現役軍人を訊問見破られるとみるや矢庭に毆打逃走したこともあつたと言ふ稀代の惡黨である、尙餘罪追及中であるが、右被害心當のり者は至急屆出られたいと【寫眞は犯人金雲龍】

國境に血の墓場
不法射擊のソ聯軍を擊退し
壯烈、山崎軍曹散華

滿ソ東部國境警備の第一線にあつて不法越境射擊を繰返すソ聯國境部隊の挑戰的行爲を反擊しつゝある古思部隊の山崎巡邏隊は去る九月五日國境〇〇〇附近においてソ聯領內密林中より現はれた輕機、擲彈筒を有する約四十名のソ聯兵より突如不法射擊を受けたるをもつて隊長山崎久道軍曹（大阪市此花區出身）は最早隱忍すべきときに非ずとなしこれに猛烈なる反擊の火蓋を切り、沈着剛膽な山崎軍曹は克く戰機をつかみ部下を率ゐて敵の側背に迫つて猛射を加へ、自ら樹木を利用して敵に近づき數名のソ聯兵を射殺し遂に數倍のソ聯軍を擊退するに至つたが、不幸敵の一彈は山崎軍曹の頭部を貫き鮮血戎衣を染めて壯烈な戰死を遂げた、山崎軍曹は不言實行の優秀なる下士官で、曾て熱河省の治安工作には多大の奮戰をなし、熊本陸軍教導學校卒業後滿ソ東部國境の警備に服し戰友に對し常に已が墓場は國境だと語つてゐた

甘珠部隊主力匪團二千を擊滅

滿洲國騎兵軍甘珠部隊主力は十一日午前十二時三十分熱河省南方國境外馬仲橋附近において第八路軍及び李雄周匪の合流匪團二千餘と遭遇し、これを北方の峻嶮なる山地に壓迫激戰七時間餘にして潰滅的打擊を與へ潰走せしめた、この戰鬪における彼我の損害左の如し

共產軍、遺棄死體二三三、負傷六〇〇、鹵獲小銃一一九、同彈藥一、七二五、拳銃一三、同彈藥五〇は輕機一、自動小銃二、ダムダム彈三〇〇、軍旗一、軍刀一鞍四〇、馬六四、その他重要書類多數、わが方、戰死一、負傷六、死馬二、負傷馬二

赤城侵入の共匪 殲滅近し

【承德十三日發國通】中長城線外赤城に侵入の第八路軍鄧河の率ゐる約三千の共匪は通日にわたる日滿軍の攻擊、爆擊に大部分潰走殘敵は目下日滿軍の包圍下にあり潰滅も時の問題となつた

【承德十三日發國通】國軍五通は十一日長城線馬蘭峪西方十キロにおいて共產八路軍約一千を發見、皇軍〇〇餘と協力これを西方に擊退せり、わが方損害なし、敵戰死十八、負傷六十

哈響演奏會賑ふ

哈響管絃樂團全滿演奏會第一日は十三日午後七時から新京西廣場滿鐵倶樂部で滿日支社鐵道總局厚生課の主催で開催された、昨年新京での演奏當時に比べるとメンバーの顏も少々變つてゐるがさすが音樂の本場で腕を磨いた連中だけに一曲又一曲と聽衆を魅了し中でもベートーベンの「第七交響樂」ロッシニの「序曲ウイリアムテル」チャイコフスキーの「スラブ行進曲」ビゼーの「アルルの女」等は嵐の如き絕讚の拍手を浴び本格的オーケストラの妙技は本年度國都樂壇を飾るに相應しい盛況であつた

爲替委員會開催

政府は十二日午後二時より開催された爲替委員會幹事會に引續き十三日午前十時より國務院に於いて爲替委員會を開き臨時爲替局關係官より爲替の集中許可に關する報告ありついで下半期の爲替割當額一億二千萬圓及び滿獨通商協定成立による特殊輸入能力利用に關聯し臨時爲替局內に獨伊股新設することなどの報告があつた

飲馬河釣魚大會

▼期日 十月十六日（出發）午前六時五十五分（歸着）午後七後三十分
▼會費 大人一圓卅錢、婦人一圓、子供五十錢
▼申込所 新京驛案內所、ビューロー新京案內所
▼賞品を呈す

主催 本社並に新京驛

錦ヶ丘高女生 初の日本訪問修學旅行

錦ヶ丘高女では明春第一回の卒業生として送る四年生七十五名を以て初の故國訪問修學旅行團を組織、來る十九日出發することになり、その日を待つてゐるが日程は左の如く全國を廻遊する

十九日午前八時三十五分新京發、二十日京城、二十一日宮島、二十二日大阪、二十三日山田、畝傍、二十四日奈良、二十五日京都、二十六日熱海、二十七日箱根、二十八日鎌倉、横須賀、二十九、三十日東京、三十一日日光、十一月一日東京、二日大阪、三日別府、四日阿蘇、五日福岡、六日門司、七日船中、八日午後八時十五分新京歸着

星野長官赴連

星野總務長官は大連、營口方面の地方事情視察のため十三日午後一時四十分新京驛發あじあで大連に赴いた

內藤氏出發變更

滿鐵東京支社に轉任の前新京支社內藤弘報係主任は十四日午後十一時三十分出發を變更して十五日午前九時三十分のはとで出發することになつた

旅行團往來

大日本聯合女子青年團移住地視察團三十五名は十四日午後三時十分來京大都ホテルへ投宿、十五日午後三時廿五分發大連へ▲朝鮮總督府警察官視察團三十二名は十四日午前八時來京十五日午後三時十五分發哈市へ

協和會のペーさんこと池邊畫伯の碁にはその人格が良く現れてゐる▼あまり强くないが自分より弱い相手と打つときは「それそこが危いですよ」「そういふときはかう防ぐもんですよ」と敎へ乍ら打つてゐる▼そんなに急所を敎へたら敗けるぢやないかといふと▼「相手が弱いからといつてみえすいたゴマカシはやれませんよ、ぼくは道義精神でやりますよ」は立派な協和畫伯だ

天氣　けふの天氣　北西の風やゝ强く晴一時曇　きのふ　最高一三度四　最低三度四

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

(上演上映)　中川雨之助　竹枝二郎畫

(百四十四)

二千兩

すると大阪から西へ三里、尼ケ崎に難波屋忠四郎といふ豪商があつた。

忠四郎の伜に千太郎といふのがあつて、それが至つて醜男の上に少々智慧の足りないといふ厄介者だが、いつの間にか秋田屋の娘お照を見染めて結婚を申込んで來た

それを秋田屋では、一も二も無く斷つた。

が、都合の惡いことに難波屋忠四郎は、紀州の家來で牧野兵庫といふ男と親しい交際のある處から忠四郎は秋田屋清兵衛を排斥し、自分が代つて紀州家御用達のお株を横取しようと企てた。

それが、縁談を斷つたシツペイ返しだといふことは、秋田屋にも能く分つてゐた。

しかし縁談の方は兎も角もとして、若し御用達の株を難波屋に奪はれるやうなことがあつたら、それこそ秋田屋は最早滅亡するより外はないのだつた。

ところで相手の牧野兵庫といふのは、當時紀州家で並ぶ者無しといはれるほどの權勢家で、安藤、水野の兩家老さへ一目置いてゐる程の男。だが、成上り者で氣質は至つて良しくない。殊に金錢の慾にかけては目の無い方で金次第でどんな不公平でもやつて退ける。

その呼吸を心得てゐるものだから、難波屋忠四郎。

「若し、私共に御出入を仰せ付けくださいますなら、輕少ながら御禮として金二千兩差上げます」と申込んだ。

ところが、秋田屋清兵衛の耳へその噂が這入つたから、サア堪まらない。難波屋の先手を打つて此方から二千兩の賄賂を牧野兵庫に贈るか。で無ければ難波屋の息子に娘を嫁入らせるか、二途そのいづれかを撰ぶよりほかは無くなつた。

しかし、二千兩の金子調達は、今の秋田屋としては難かしい。そこで、到頭背に腹は代へられず、娘お照に因果を含め、難波屋へ嫁に遣らうといふことに、兩親の肚はきまつたが、肝腎のお照が、どうしてもウンと言はない。

仕方が無いので、出入の武藏屋庄兵衛を頼んで、お照に因果を含めて貰ふことにした。

だが、庄兵衛とても、今小町と評判のお照を田舍の馬鹿息子の嫁なんかへ遣りたくない。けれど遣らずに置いて、見す〱秋田屋の沒落するのを眺めては居られない。

元來俠氣に富んだ庄兵衛。なんとかして助ける工夫はないものかと、彼方此方と二千兩の金策に歩いたが駄目。

そこでいよ〱お照に最後の因果を含めると、シク〱泣いてゐた彼女が、突然死んでしまふといつて飛出した。

一同騒いでゐる處へ、丁度長太郎が戻つて來て、戸口の處でお照に打突かつた。

すなはち今夜の出來事なのである。

「秋田屋さんから預かつたお嬢さんに、もし間違ひでもあつたら、この庄兵衛腹を切らなきやなりません。といつて、二千兩の金は出來ねえし、まつたく途方に暮れてしまひました」と煙管を投げ出し腕を組んで、さすがの武藏屋庄兵衛も、肚の底から困惑の太息を吐き出すのだつた。

隣の室から、庄兵衛の女房が、お照を慰めて居る聲と、お照のすゝりなく聲とが、漏れて來る。

話を聞いて長太郎。何よりも先づ牧野兵庫といふ男が、武士らしくない行為が憎らしくてならなかつた。